

MF-7700-E10

取扱説明書

INSTRUCTION MANUAL

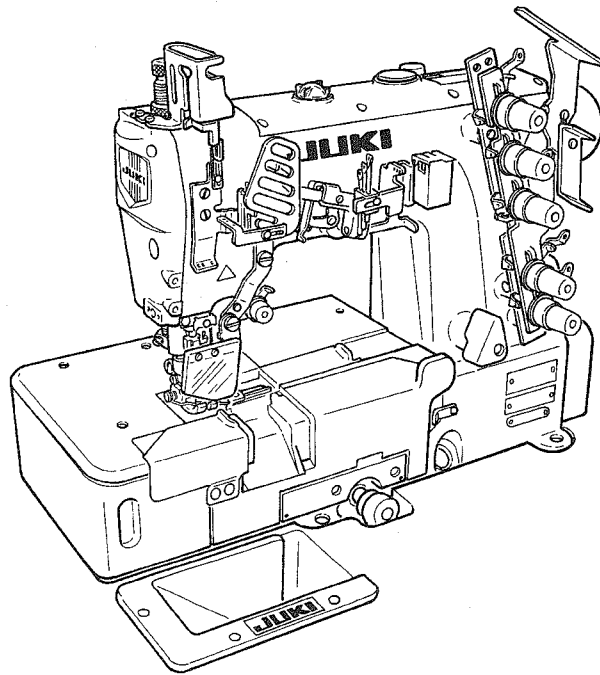
BETRIEBSANLEITUNG

MANUEL D'UTILISATION

MANUAL DE INSTRUCCIONES

MANUALE D'ISTRUZIONI

使用説明書



注意：

このたびは、当社の製品を、お買い上げいただきまして、有難うございました。
安全に使用していただくために、使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
また、いつでもすぐに読めるように、この取扱説明書を保管してください。

NOTE：

Read safety instructions carefully and understand them before using.
Retain this Instruction Manual for future reference.

HINWEIS：

Lesen Sie die Sicherheitsanweisungen aufmerksam durch, um sich mit ihnen vertraut zu machen,
bevor Sie diese Maschine in Betrieb nehmen. Bewahren Sie diese Bedienungsanleitung für
spätere Bezugnahme auf.

NOTE：

Avant d'utiliser la machine, lire attentivement toutes les consignes de sécurité.
Conserver ce manuel pour pouvoir le consulter en cas de besoin.

NOTA：

Antes de comenzar a usar esta máquina lea con detención hasta comprender todas las
instrucciones de seguridad. Conserve este Manual de instrucciones a mano para futuras
consultas.

NOTA：

Leggere attentamente e comprendere tutte le istruzioni per la sicurezza prima di iniziare l'uso di
questa macchina. Conservare questo Manuale d'Istruzioni per pronto riferimento.

注意：




為了安全地使用，請您在使用之前一定閱讀本使用說明書。
另外，請您注意保管本使用說明書，以便隨時查閱。

安全にご使用していただくために




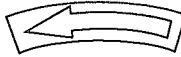


ミシン、自動機、付帯装置(以下機械と言う)は、縫製作業上やむをえず機械の可動部品の近くで作業するため、可動部品に接触してしまう可能性が常に存在していますので、実際にご使用されるオペレータの方および、保守、修理等をされる保全の方は、事前に以下の「安全についての注意事項」を熟読されて、十分理解された上でご使用ください。この取扱説明書「安全についての注意事項」に書かれている内容は、お客様が購入された商品の仕様には含まれない項目も記載されています。

なお、本取扱説明書および、製品の警告ラベルを十分理解していただくために、警告表示を以下のように使いつけております。これらの内容を十分に理解し、指示を守ってください。

(I) 危険の水準の説明

	危険	機械操作時、保守時、当事者、第3者が取り扱いを誤ったり、その状況を回避しない場合、死亡または、重傷を招く差し迫った危険のあるところ。
	警告	機械操作時、保守時、当事者、第3者が取り扱いを誤ったり、その状況を回避しない場合、死亡または、重傷を招く潜在的可能性のあるところ。
	注意	機械操作時、保守時、当事者、第3者が取り扱いを誤ったり、その状況を回避しない場合、中・軽傷害を招くおそれのあるところ。

(II) 警告絵表示および表示ラベルの説明

警告 絵 表 示		運動部に触れて、怪我をする恐れがあります。	指示ラベル		ベルトに巻き込まれ、怪我をする恐れがあります。
		高電圧部に触れて、感電の恐れがあります。			正しい回転方向を指示しています。
		高温部に触れて、ヤケドの恐れがあります。			アース線の接続を指示しています。

安全についての注意事項

事故とは：人身並びに財産に損害を与えることをいう。

危険

- 感電事故防止のため、電装ボックスを開ける必要のある場合は、電源を切り、念のため5分以上経過してから蓋を開けてください。

注意

基本的注意事項

- ご使用される前に本取扱説明書および、付属に入っている全ての説明書類を必ずお読みください。また、いつでもすぐに読めるように、この取扱説明書を大切に保存してください。
- 本項に書かれている内容は、購入された機械の仕様に含まれていない項目も記載されています。
- 針折れによる事故防止のため、安全眼鏡を着用してください。

安全装置、警告ラベル

- 安全装置の欠落による事故防止のため、この機械を操作する際は、安全装置が所定の位置に正しく取り付けられている事を確認してから操作してください。安全装置については、v頁を参照してください。

2. 人身事故防止のため、安全装置を外した場合は、必ず元の位置に取り付け、正常に機能することを確認してください。
3. 人身事故防止のため、機械に貼り付けてある警告ラベルは、常にはっきり見えるようにしておいてください。剥がれたり汚損した場合、新しいラベルと交換してください。

用途、改造

1. 人身事故防止のため、この機械は、本来の用途および本取扱説明書に規定された使用方法以外には使用しないでください。
用途以外の使用に対しては、当社は責任を負いません。
2. 人身事故防止のため、機械には、改造等を加えないでください。改造によって起きた事故に対しては、当社は責任を負いません。

教育訓練

1. 不慣れによる事故防止のため、この機械の操作についての教育、並びに、安全に作業を行うための教育を雇用者から受け、適性な知識と操作技能を有するオペレータのみが、この機械をご使用ください。そのため雇用者は、事前にオペレータの教育訓練の計画を立案し、実施することが必要です。

電源を切らなければならない事項

電源を切るとは：電源スイッチを切ってから、電源プラグをコンセントから抜くことを言う。以下同じ

1. 人身事故防止のため、異常、故障が認められた時、停電の時は直ちに電源を切ってください。
2. 機械の不意の起動による事故防止のため、次のような時は、必ず電源を切ってから行ってください。
 - 2-1. たとえば、針、ルーパ、スプレッター等の糸通し部品へ糸通しする時や、ポビンを交換する時。
 - 2-2. たとえば、機械を構成する全ての部品の交換、または調整する時。
 - 2-3. たとえば、点検、修理、清掃する時や、機械から離れる時。
3. 感電、漏電、火災事故防止のため、電源プラグを抜く時は、コードではなくプラグを持って抜いてください。
4. 不意の起動による事故防止のため、クラッチモータを使用している場合は、電源スイッチを切った後もモータは惰性でしばらく回り続けますので完全に止まっていることを確認してから、上記2の作業を行ってください。

各使用段階に於ける注意事項

運 搬

1. 人身事故防止のため、機械の持ち上げは2人以上で行い、移動には台車等を使用してください。
2. 人身事故防止のため、持ち上げ、移動の際は転倒、落下等を起こさないよう十分安全策をとってください。
3. 予期せぬ事故や、落下事故防止のため、再梱包する場合は、着荷時と同じ状態に再梱包してください。特に機械に付着した油は、十分に拭き取ってから再梱包してください。

開 梱

1. 人身事故防止のため、開梱は上から順序よく行ってください。木枠梱包の場合は、特に釘には十分注意してください。また、釘は板から抜き取ってください。
2. 人身事故防止のため、機械は重心位置を確かめて、慎重に取り出してください。

据え付け

(I) テーブル、脚

1. 人身事故防止のため、テーブル、脚は、純正部品を使用してください。やむをえず、非純正部品を使用する場合は、機械の重量、運転時の反力に十分耐え得るテーブル、脚を使用してください。
2. 人身事故防止のため、テーブルと脚の固定は、ボルト結合を推奨しますが、木ねじでの固定はφ5.1×長さ32mm以上のねじで固定してください。また、下穴を電気ドリル等で深く開けますと、強度不足となりますので、下穴は喰いつき程度の深さとしてください。固定後、十分なる結合強度が得られているか、必ず確認してください。
3. 人身事故防止のため、脚にキャストを付ける場合、十分な強度をもったロック付きキャストを使用してください。

(II) ケーブル、配線

1. 感電、漏電、火災事故防止のため、ケーブルは使用中無理な力が加わらないようにしてください。また、Vベルト等の運転部近くにケーブル配線する時は、30mm以上の間隔をとって配線してください。
2. 感電、漏電、火災事故防止のため、タコ足配線はしないでください。
3. 感電、漏電、火災事故防止のため、コネクタは確実に固定してください。また、コネクタを抜く時は、コネクタ部を持って抜いてください。

(III) 接地

1. 漏電、絶縁耐圧による事故防止のため、電源プラグは電気の専門知識を有する人に、適性なプラグを取り付けてもらってください。また、電源プラグは必ず接地されたコンセントに接続してください。
2. 漏電による事故防止のため、アース線は必ず接地してください。

(IV) モータ

1. 焼損による事故防止のため、モータは指定された定格モータ(純正品)を使用してください。
2. 市販クラッチモータを使用する際は、Vベルトへの巻き込まれ事故防止のため、巻き込み防止付きプーリカバーが付いたクラッチモータを選定してください。

操作前

1. 人身事故防止のため、電源を投入する前に、コネクタ、ケーブル類に損傷、脱落、緩み等がないことを確認してください。
2. 人身事故防止のため、運動部分に手を入れないでください。また、プーリの回転方向が矢印と一致しているか、確認してください。
3. キャスタ付き脚卓を使用の場合、不意の起動による事故防止のため、キャスタをロックするか、アジャスタ付きの時は、アジャスタで脚を固定してください。

操作中

1. 巻き込みによる人身事故防止のため、機械操作中ははずみ車、Vベルト、モータ付近に指、頭髪、衣類を近づけたり、物を置かないでください。
2. 人身事故防止のため、電源を入れる時、また機械操作中は針の付近や、天びんカバー内に指を入れないでください。
3. ミシンは高速で回転しています。手への損傷防止のため、操作中はルーパ・スプレッタ付近へ絶対に手を近づけないでください。また、糸交換の時は電源を切ってください。
4. 人身事故防止のため、機械をテーブルから外す時、また元の位置へ戻す時、指等をはさまれないように注意してください。
5. 不意の起動による事故防止のため、ベルトカバーおよび、Vベルトを外す時は電源を切ってください。
6. サーボモータをご使用の場合は、機械停止中はモータ音がしません。不意の起動による事故防止のため、電源の切り忘れに注意してください。

給油

1. 自動給油の機械には、JUKI MACHINE OIL No.18 を使用してください。
2. 炎症、カブレを防ぐため、目や身体に油が付着した時は直ちに洗浄してください。
3. 下痢、嘔吐を防ぐため、誤って飲み込んだ場合、直ちに医師の診断を受けてください。

保守



1. 不慣れによる事故防止のため、修理、調整は機械を熟知した保全技術者が本取扱説明書の指示範囲で行ってください。また、部品交換の際は、当社純正部品を使ってください。不適切な修理・調整および非純正部品使用による事故に対しては、当社は責任を負いません。
2. 不慣れによる事故や、感電事故防止のため、電気関係の修理、保全(含む配線)は電気の専門知識の有る人、または当社、販売店の技術者に依頼してください。
3. 不意の起動による事故防止のため、エアシリンダ等の空気圧を使用している機械の修理や保全を行う時は、空気の供給源のパイプを外し、残留している空気を放出してから行ってください。

4. 人身事故防止のため、修理調整・部品交換等の作業後は、ねじ・ナット等が緩んでいないことを確認してください。
5. 機械の使用期間中は、定期的に清掃を行ってください。この際、不意の起動による事故防止のため、電源は必ず切ってから行ってください。
6. 保守、点検、修理の作業のときは、必ず電源スイッチを切り、ミシンおよびモータが完全に停止したことを確認してから行ってください。(クラッチモータの場合、電源スイッチを切った後もモータは惰性でしばらく回り続けますので注意してください。)
7. 人身事故防止のため、修理・調整した結果、正常に操作できない場合は直ちに操作を中止し、当社または販売店に連絡し、修理依頼してください。
8. 人身事故防止のため、ヒューズが切れた時は、必ず電源を切り、ヒューズ切れの原因を取り除いてから、同一容量のヒューズと交換してください。

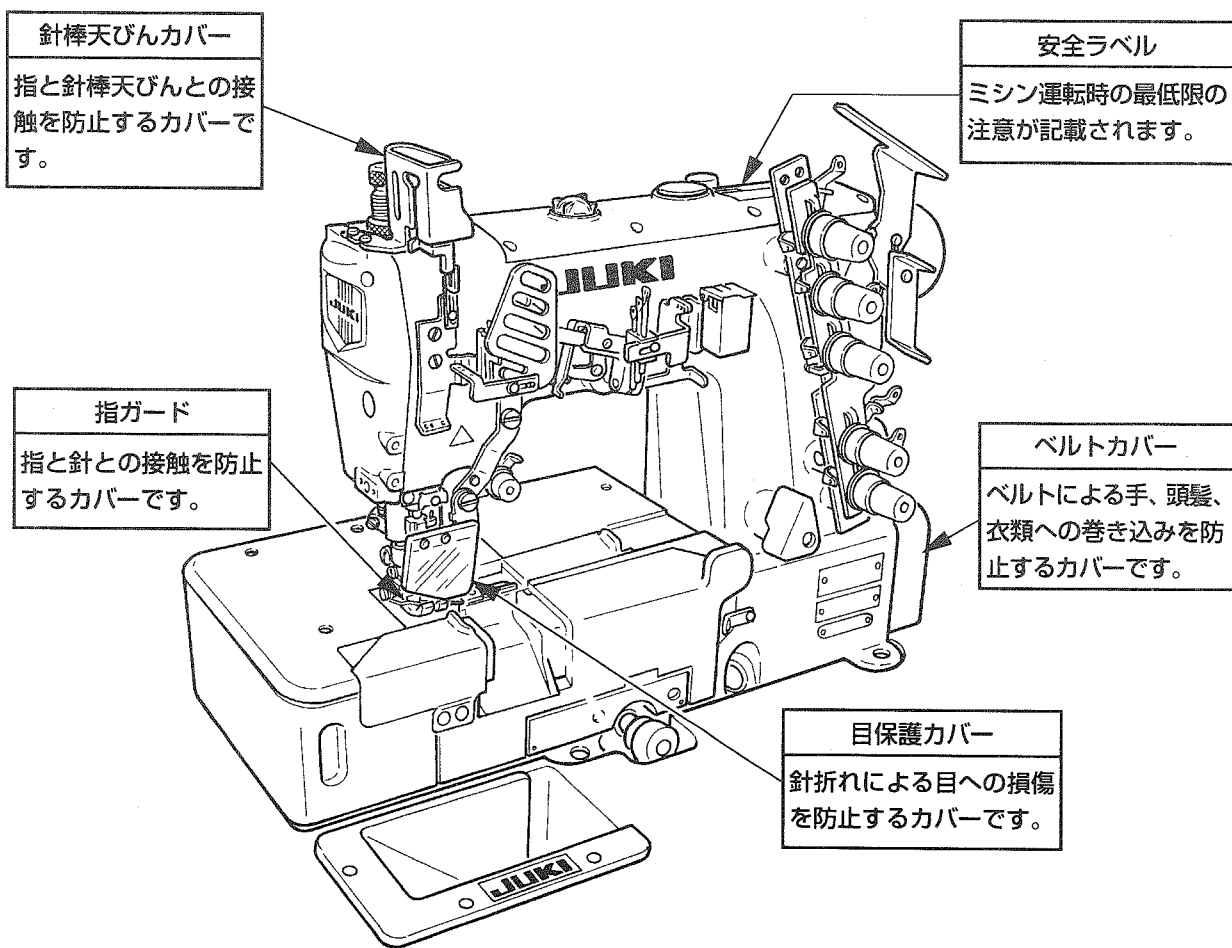
使用環境

1. 誤動作による事故防止のため、高周波ウエルダ等強いノイズ源(電磁波)から影響を受けない環境下で使用してください。
2. 誤動作による事故防止のため、定格電圧±10%を超える所では使用しないでください。
3. 誤動作による事故防止のため、エアシリンダ等の空気圧を使用している装置は、指定の圧力を確認してから使用してください。
4. 安全にお使いいただくために、下記環境下でお使いください。
動作時 雰囲気温度 5℃～35℃
動作時 相対湿度 35%～85%
5. 電装部品損壊・誤動作による事故防止のため、寒いところから急に暖かいところなど環境が変わった時、結露が生じることがありますので、十分に水滴の心配がなくなってから電源を入れてください。
6. 電装部品損壊・誤動作による事故防止のため、雷が発生している時は安全のため作業をやめ、電源プラグを抜いてください。
7. 電波状態によっては、近くのテレビ、ラジオに雑音を与えることがあります。この場合には、少しミシンより離してご使用ください。

MF-7700 シリーズをより安全にお使いいただくための注意事項

 危険	<ol style="list-style-type: none"> 感電による事故防止のため、電源を入れたままでモータ電装ボックスの蓋を開けたり、電装ボックス内の部品に触れないでください。
 注意	<ol style="list-style-type: none"> 電源スイッチを入れる時および、ミシン運転中は針の下付近に指を入れないでください。 ミシン運転中は、プリーおよび針の下付近に指、頭髪、衣類を近付けたり、物を置かないでください。 ベルトカバー、針棒天びんカバー、指ガードおよび目保護カバーなど安全装置を外した状態で運転しないでください。 ミシンの点検や調整、掃除、糸通し、針交換などをするときは、必ず電源を切って起動ペダルを踏んでもミシンが動かないことを確認してから行ってください。 安全のため電源アース線を外した状態で、ミシンを運転しないでください。 電源プラグ挿抜の際は、前もって必ず電源スイッチを切ってください。 雷が発生している時は安全のため作業をやめ、電源プラグを抜いてください。 寒い所から急に暖かい所に移動した時など、結露が生じることがあるので、十分に水滴の心配がなくなってから、電源を入れてください。 保守、点検、修理の作業のときは、必ず電源スイッチを切り、ミシンおよびモータが完全に停止したことを確認してから行ってください。(クラッチモータの場合、電源スイッチを切った後もモータは惰性でしばらく回り続けますので注意してください。)

安全装置について



ミシン運転前のご注意



注意

機械の誤動作や損傷をさけるために、次の項目を確認してください。

- ご使用前に必ず給油口にJUKI指定オイルを入れてください。
- 最初に機械を使用する前にはきれいに掃除してください。
- 輸送中にたまったほこりを全て取り除いてください。
- 正しい電圧設定になっているか確認してください。
- 電源プラグが正しくつながっているかを確認してください。
- 絶対に電圧仕様の異なった状態で使用しないでください。
- ミシンの回転方向は、プーリ側よりみて時計方向です。逆回転させないように注意してください。
- ミシンを運転する時は、テーブルに正しく設置してから電源スイッチを入れてください。
- 最初の1ヵ月間は、縫い速度を落とし、5,000 rpm以下でお使いください。
- ミシンが確実に停止してから、プーリ操作をしてください。

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

Putting sewing systems into operation is prohibited until it has been ascertained that the sewing systems in which these sewing machines will be built into, have conformed with the safety regulations in your country. Technical service for those sewing systems is also prohibited.

1. Observe the basic safety measures, including, but not limited to the following ones, whenever you use the machine.
2. Read all the instructions, including, but not limited to this Instruction Manual before you use the machine. In addition, keep this Instruction Manual so that you may read it at anytime when necessary.
3. Use the machine after it has been ascertained that it conforms with safety rules/standards valid in your country.
4. All safety devices must be in position when the machine is ready for work or in operation. The operation without the specified safety devices is not allowed.
5. This machine shall be operated by appropriately-trained operators.
6. For your personal protection, we recommend that you wear safety glasses.
7. For the following, turn off the power switch or disconnect the power plug of the machine from the receptacle.
 - 7-1 For threading needle(s), looper, spreader etc. and replacing bobbin.
 - 7-2 For replacing part(s) of needle, presser foot, throat plate, looper, spreader, feed dog, needle guard, folder, cloth guide etc.
 - 7-3 For repair work.
 - 7-4 When leaving the working place or when the working place is unattended.
 - 7-5 When using clutch motors without applying brake, it has to be waited until the motor stopped totally.
8. If you should allow oil, grease, etc. used with the machine and devices to come in contact with your eyes or skin or swallow any of such liquid by mistake, immediately wash the contacted areas and consult a medical doctor.

9. Tampering with the live parts and devices, regardless of whether the machine is powered, is prohibited.
10. Repair, remodeling and adjustment works must only be done by appropriately trained technicians or specially skilled personnel. Only spare parts designated by JUKI can be used for repairs.
11. General maintenance and inspection works have to be done by appropriately trained personnel.
12. Repair and maintenance works of electrical components shall be conducted by qualified electric technicians or under the audit and guidance of specially skilled personnel.
Whenever you find a failure of any of electrical components, immediately stop the machine.
13. Before making repair and maintenance works on the machine equipped with pneumatic parts such as an air cylinder, the air compressor has to be detached from the machine and the compressed air supply has to be cut off. Existing residual air pressure after disconnecting the air compressor from the machine has to be expelled. Exceptions to this are only adjustments and performance checks done by appropriately trained technicians or specially skilled personnel.
14. Periodically clean the machine throughout the period of use.

15. Grounding the machine is always necessary for the normal operation of the machine. The machine has to be operated in an environment that is free from strong noise sources such as high-frequency welder.
16. An appropriate power plug has to be attached to the machine by electric technicians. Power plug has to be connected to a grounded receptacle.

17. The machine is only allowed to be used for the purpose intended. Other used are not allowed.
18. Remodel or modify the machine in accordance with the safety rules/standards while taking all the effective safety measures. JUKI assumes no responsibility for damage caused by remodeling or modification of the machine.

19. Warning hints are marked with the two shown symbols.





Danger of injury to operator or service staff



Items requiring special attention

FOR SAFE OPERATION

	<ol style="list-style-type: none">1. To prevent accidents caused by electric shock, never open the motor control box cover or touch the components inside the control box while the power switch is ON.
	<ol style="list-style-type: none">1. Never bring your fingers under the needle when the power switch is turned ON or the machine is in operation..2. Never bring your fingers, hair or clothes close to the pulley and needle or place anything on the pulley and under the needle while the machine is in operation.3. Never operate the machine with the safety devices such as belt cover, needle bar thread take-up cover, finger guard, eye guard cover, etc. removed.4. Be sure to turn OFF the power and perform the work after ascertaining that the sewing machine does not run even when the starting pedal is depressed in case of checking, adjusting, cleaning, threading or replacing the needle of the sewing machine.5. Never operate the sewing machine with the ground wire for the power supply removed so as to ensure safety.6. Be sure to turn OFF the power switch in advance in case of inserting/removing the power plug.7. In time of thunder and lightning, stop your work and disconnect the power plug from the receptacle so as to ensure safety.8. When you move the sewing machine from a cold place directly to a warm place, dew condensation may result. Turn ON the power to the machine after you have confirmed that there is no fear of dew condensation.9. In case of maintenance, inspection, or repair, be sure to turn OFF the power switch and confirm that the sewing machine and the motor have completely stopped before starting the work. (In case of the clutch motor, it continues rotating for a while by the inertia even after turning OFF the power switch. So, be careful.)

CAUTION BEFORE OPERATION



WARNING :

To avoid malfunction and damage of the machine, confirm the following.

- Be sure to fill the oil hole with oil designated by JUKI before use.
- Clean the sewing machine thoroughly before using it for the first time.
- Remove all dust collected on the sewing machine during the transportation.
- Confirm that the voltage and phase are correct.
- Confirm that the power plug is properly connected.
- Never use the sewing machine in the state where the voltage type is different from the designated one.
- The direction of rotation of the sewing machine is clockwise as observed from the pulley side. Be careful not to rotate it in reverse direction.
- When operating the sewing machine, turn ON the power switch after properly setting the head on the table.
- For the first month after set-up, use the machine at a reduced sewing speed of 5,000 rpm or less.
- Operate the pulley after the sewing machine has totally stopped.

WICHTIGE SICHERHEITSANWEISUNGEN

Nähanlagen, die für den Einbau dieser Nähmaschinen vorgesehen sind, dürfen erst in Betrieb genommen werden, nachdem sichergestellt ist, daß sie den Sicherheitsvorschriften des betreffenden Landes entsprechen. Bis dahin ist technischer Service für diese Nähanlagen ebenfalls verboten.

1. Beachten Sie die grundsätzlichen Sicherheitsmaßnahmen, einschließlich der folgenden, wann immer Sie die Maschine benutzen.
2. Lesen Sie vor der Benutzung der Maschine sämtliche Anleitungen, einschließlich dieser Bedienungsanleitung durch. Bewahren Sie diese Bedienungsanleitung außerdem so auf, daß sie bei Bedarf jederzeit griffbereit ist.
3. Nehmen Sie die Maschine erst in Betrieb, nachdem sichergestellt ist, daß sie den in Ihrem Land gültigen Sicherheitsvorschriften/-normen entspricht.
4. Alle Sicherheitseinrichtungen müssen angebracht sein, wenn die Maschine betriebsbereit oder in Betrieb ist. Der Betrieb ohne die vorgeschriebenen Sicherheitseinrichtungen ist unzulässig.
5. Diese Maschine darf nur von entsprechend geschultem Personal bedient werden.
6. Zu Ihrem persönlichen Schutz empfehlen wir, eine Schutzbrille zu tragen.
7. In den folgenden Fällen ist der Netzschalter auszuschalten, oder der Netzstecker der Maschine von der Netzsteckdose abzuziehen.
 - 7-1 Zum Einfädeln von Nadel(n), Greifer, Spreizer usw. und Auswechseln der Spule.
 - 7-2 Zum Auswechseln von Teilen wie Nadel, Nähfuß, Stichplatte, Greifer, Spreizer, Transporteur, Nadelschutz, Abkanter, Stoffführung usw.
 - 7-3 Für Reparaturarbeiten.
 - 7-4 Bei Verlassen des Arbeitsplatzes und unbeaufsichtigtem Arbeitsplatz.
 - 7-5 Bei Verwendung von Kupplungsmotoren ohne Bremsbetätigung muß bis zum vollkommenen Stillstand des Motors gewartet werden.
8. Sollte Öl, Schmierfett usw., das für die Maschine und Geräte verwendet wird, in Ihre Augen oder auf Ihre Haut geraten, oder sollten Sie versehentlich eine dieser Flüssigkeiten schlucken, waschen Sie die betroffenen Bereiche sofort bzw. suchen Sie einen Arzt auf.

9. Eingriffe an stromführenden Teilen und Vorrichtungen bei ein- oder ausgeschalteter Maschine sind verboten.
10. Reparatur-, Umbau- und Einstellarbeiten dürfen nur von entsprechend ausgebildeten Technikern oder speziell geschultem Personal durchgeführt werden. Für Reparaturen dürfen nur von JUKI vorgeschriebene Ersatzteile verwendet werden.
11. Allgemeine Wartungsarbeiten und Inspektionen müssen von entsprechend ausgebildetem Personal durchgeführt werden.
12. Reparaturen und Wartungsarbeiten an elektrischen Bauteilen dürfen nur von qualifizierten Elektrikern oder unter der Aufsicht und Anleitung speziell geschulten Personals durchgeführt werden. Sollte ein Fehler in einem der elektrischen Bauteile festgestellt werden, ist die Maschine unverzüglich abzustellen.
13. Vor der Durchführung von Reparatur- und Wartungsarbeiten an Maschinen, die mit Druckluftteilen (z.B. Luftzylinder) ausgestattet sind, muß der Luftkompressor von der Maschine getrennt und die Druckluftversorgung abgeschaltet werden. Noch vorhandener Restdruck nach dem Trennen des Luftkompressors von der Maschine muß abgelassen werden. Ausgenommen hiervon sind nur Einstellungen und Leistungsprüfungen, die von entsprechend ausgebildeten Technikern oder speziell geschultem Personal durchgeführt werden.
14. Die Maschine ist während des ganzen Benutzungszeitraums regelmäßig zu reinigen.

15. Eine Erdung der Maschine ist stets notwendig, um normalen Betrieb der Maschine zu gewährleisten. Die Maschine muß in einer Umgebung betrieben werden, die frei von starken Störungsquellen, wie z.B. Hochfrequenz-Schweißgeräten, ist.
16. Ein passender Netzstecker muß von einem Elektriker am Netzkabel der Maschine angebracht werden. Der Netzstecker darf nur an eine geerdete Steckdose angeschlossen werden.

17. Diese Maschine darf außer zu dem vorgesehenen Zweck nicht anderweitig benutzt werden.
18. Umbauarbeiten oder Änderungen der Maschine müssen gemäß den Sicherheitsvorschriften/-normen unter Beachtung aller zutreffenden Sicherheitsmaßnahmen durchgeführt werden. JUKI übernimmt keine Verantwortung für Schäden, die durch Umbau oder Änderung der Maschine verursacht wurden.

19. Warnhinweise sind mit den beiden folgenden Symbolen gekennzeichnet.





Verletzungsgefahr für Bedienungsperson oder Wartungspersonal



Besonders zu beachtende Punkte

FÜR SICHEREN BETRIEB

	<ol style="list-style-type: none">1. Um durch elektrische Schläge verursachte Unfälle zu verhüten, unterlassen Sie das Öffnen der Motorschaltkastenabdeckung oder das Berühren der Innenteile des Schaltkastens bei eingeschaltetem Netzschalter.
	<ol style="list-style-type: none">1. Halten Sie niemals Ihre Finger unter die Nadel, wenn der Netzschalter eingeschaltet oder die Maschine in Betrieb ist.2. Bringen Sie niemals Ihre Finger, Haare oder Kleidung in die Nähe der Riemenscheibe und der Nadel, und legen Sie auch keine Gegenstände auf die Riemenscheibe oder unter die Nadel, während die Maschine in Betrieb ist.3. Betreiben Sie die Maschine niemals ohne die Sicherheitsvorrichtungen, wie Riemenabdeckung, Nadelstangen-Fadenhebelabdeckung, Fingerschutz, Augenschutzplatte usw.4. Schalten Sie unbedingt die Stromversorgung aus und vergewissern Sie sich, dass die Nähmaschine selbst bei Betätigung des Startpedals nicht in Bewegung gesetzt wird, bevor Sie solche Arbeiten wie Überprüfen, Einstellen, Reinigen, Einfädeln oder Auswechseln der Nadel an der Nähmaschine durchführen.5. Betreiben Sie die Nähmaschine aus Sicherheitsgründen niemals ohne den Erdleiter für die Stromversorgung.6. Schalten Sie vor dem Anschließen/Abziehen des Netzsteckers unbedingt den Netzschalter aus.7. Brechen Sie bei Gewitter die Arbeit ab, und ziehen Sie zur Sicherheit den Netzstecker von der Steckdose ab.8. Wenn die Nähmaschine direkt von einem kalten zu einem warmen Ort gebracht wird, kann es zu Kondenswasserbildung kommen. Schalten Sie die Stromversorgung der Maschine erst ein, nachdem Sie sich vergewissert haben, dass keine Gefahr von Kondenswasserbildung besteht.9. Schalten Sie bei Wartungs-, Inspektions- oder Reparaturarbeiten immer den Netzschalter aus, und vergewissern Sie sich, dass Nähmaschine und Motor völlig stillstehen, bevor Sie mit der Arbeit beginnen. (Im Falle eines Kupplungsmotors läuft der Motor wegen der Massenkraft auch nach dem Ausschalten des Netzschalters noch eine Weile weiter. Lassen Sie daher Vorsicht walten.)

VOR DEM BETRIEB ZU BEACHTEN



VORSICHT

Überprüfen Sie die folgenden Punkte, um Funktionsstörungen oder Beschädigung der Nähmaschine zu vermeiden.

- Füllen Sie vor Gebrauch das von JUKI vorgeschriebene Öl in die Ölöffnung ein.
- Unterziehen Sie die Nähmaschine vor der ersten Benutzung einer gründlichen Reinigung.
- Entfernen Sie den während des Transports angesammelten Staub von der Nähmaschine.
- Vergewissern Sie sich, dass Spannung und Phase korrekt sind.
- Vergewissern Sie sich, dass der Netzstecker korrekt angeschlossen ist.
- Betreiben Sie die Nähmaschine niemals mit einer anderen als der vorgeschriebenen Spannung.
- Die Drehrichtung der Nähmaschine ist im Uhrzeigersinn, von der Riemenscheibenseite aus gesehen. Achten Sie darauf, dass sie nicht in entgegengesetzter Richtung gedreht wird.
- Schalten Sie den Netzschalter zum Betrieb der Nähmaschine erst ein, nachdem der Maschinenkopf korrekt auf dem Tisch montiert worden ist.
- Betreiben sie die Maschine während des ersten Monats nach der Installation mit reduzierter Nähgeschwindigkeit von maximal 5.000 U/min.
- Betätigen Sie die Riemenscheibe erst, nachdem die Nähmaschine völlig zum Stillstand gekommen ist.

CONSIGNES DE SECURITE IMPORTANTES

Il est interdit de mettre en service des systèmes de couture incorporant ces machines sans s'être assuré qu'ils sont conformes à la réglementation de sécurité du pays d'utilisation.
Toute intervention technique pour ces systèmes de couture est également interdite.

1. Lors de l'utilisation de la machine, observer les mesures de sécurité de base qui comprennent, sans toutefois s'y limiter, les règles suivantes.
2. Lire toutes les instructions qui comprennent sans toutefois s'y limiter les instructions de ce manuel d'utilisation avant d'utiliser la machine. Conserver ce manuel d'utilisation pour pouvoir s'y reporter à tout moment en cas de besoin.
3. Utiliser la machine après s'être assuré qu'elle est conforme aux règles/normes de sécurité en vigueur dans le pays d'utilisation.
4. Tous les dispositifs de sécurité doivent être en place lorsque la machine est prête à être utilisée ou qu'elle fonctionne. L'utilisation sans les dispositifs de sécurité spécifiés n'est pas autorisée.
5. Cette machine doit être utilisée par des opérateurs ayant reçu une formation appropriée.
6. Pour la protection de l'opérateur, il lui est recommandé de porter des lunettes de sécurité.
7. Toujours mettre l'interrupteur d'alimentation en position d'arrêt ou débrancher la fiche secteur de la machine à la prise:
 - 7-1 avant d'enfiler une aiguille, le boucleur, l'étendeur, etc. et de remplacer la canette;
 - 7-2 avant de remplacer des pièces telles qu'aiguille, pied presseur, plaque à aiguille, boucleur, étendeur, griffe d'entraînement, garde-aiguille, remplieur, guide-tissu, etc.;
 - 7-3 avant d'effectuer une réparation;
 - 7-4 avant de quitter l'atelier ou lorsque l'atelier est sans surveillance;
 - 7-5 lors de l'utilisation d'un moteur à embrayage sans appliquer le frein, attendre que le moteur soit complètement arrêté.
8. En cas de contact de produits tels qu'huiles et graisses utilisés dans la machine ou ses dispositifs avec les yeux ou la peau, rincer immédiatement la partie touchée et consulter un médecin. En cas d'absorption accidentelle de tels produits, consulter immédiatement un médecin.

9. Il est interdit de toucher aux pièces et dispositifs sous tension que la machine soit ou non en circuit.
10. Les travaux de réparation, de reconditionnement et de réglage ne doivent être exécutés que par des techniciens correctement formés ou par un personnel ayant une qualification spéciale. Seules les pièces de rechange indiquées par JUKI doivent être utilisées pour les réparations.
11. Les travaux d'entretien et de contrôle ordinaires doivent être exécutés par un personnel correctement formé.
12. Les travaux de réparation et d'entretien des pièces électriques doivent être exécutés par des électriciens qualifiés ou sous le contrôle et la direction d'un personnel ayant une qualification spéciale.
En cas d'anomalie d'une pièce électrique, arrêter immédiatement la machine.
13. Avant d'effectuer des travaux de réparation et d'entretien sur une machine comportant des pièces pneumatiques telles que cylindre pneumatique, désaccoupler le compresseur de la machine et couper l'alimentation en air comprimé. Après avoir désaccouplé le compresseur d'air de la machine, détendre la pression d'air résiduelle. Les seules exceptions à cette règle sont les réglages et les vérifications de fonctionnement effectués par des techniciens correctement formés ou par un personnel ayant une qualification spéciale.
14. Nettoyer périodiquement la machine pendant toute sa durée de service.

15. La machine doit toujours être mise à la terre pour l'utilisation normale. Elle doit être utilisée dans un environnement sans sources de bruits importantes telles que poste de soudage à haute fréquence.
16. Une fiche secteur appropriée doit être fixée à la machine par un électricien.
La fiche secteur doit être branchée à une prise de courant reliée à la terre.

17. Cette machine ne doit servir qu'à l'usage pour lequel elle est prévue. Tout autre usage est interdit.
18. Reconditionner ou modifier la machine en observant les règles/normes de sécurité et en prenant toutes les mesures de sécurité nécessaires. La responsabilité de JUKI ne saurait être engagée pour des dommages causés par le reconditionnement ou la modification de la machine.

19. Les mises en garde sont signalées par les deux symboles indiqués.





Risque de blessures pour l'opérateur ou le personnel d'entretien



Points demandant une attention particulière

POUR LA SECURITE D'UTILISATION

	<ol style="list-style-type: none">1. Pour ne pas risquer une électrocution, ne jamais ouvrir le couvercle de la boîte de commande du moteur ni toucher des pièces à l'intérieur de la boîte de commande lorsque l'interrupteur d'alimentation est sur marche.
	<ol style="list-style-type: none">1. Ne pas mettre les doigts sous l'aiguille lorsqu'on place l'interrupteur d'alimentation sur marche ou pendant le fonctionnement de la machine.2. Ne jamais approcher les doigts, les cheveux ou les vêtements de la poulie ou de l'aiguille et ne rien placer sur la poulie ou sous l'aiguille pendant le fonctionnement de la machine.3. Ne jamais faire fonctionner la machine avec un dispositif de sécurité tel que couvre-courroie, couvercle de releveur de fil de la barre à aiguille, protège-doigts ou protège-yeux retiré.4. Avant toute vérification, réglage, nettoyage, enfilage ou remplacement de l'aiguille, mettre la machine hors tension et s'assurer qu'elle ne se met pas en marche lorsqu'on enfonce la pédale de départ.5. Pour la sécurité, ne jamais utiliser la machine avec le fil de terre de l'alimentation retiré.6. Avant de brancher/débrancher la fiche secteur, placer l'interrupteur d'alimentation sur d'arrêt.7. En cas d'orage et de foudre, s'arrêter de travailler et débrancher la fiche secteur à la prise par mesure de sécurité.8. Si l'on déplace brusquement la machine d'un endroit froid à un endroit chaud, de la condensation peut se former. S'assurer qu'il n'y a pas de risque de condensation de rosée avant de mettre la machine sous tension.9. Lors d'un entretien, d'un contrôle ou d'une réparation, placer l'interrupteur d'alimentation sur arrêt et s'assurer que la machine et le moteur sont complètement arrêtés avant de commencer le travail. (Dans le cas d'un moteur à embrayage, le moteur continue à tourner un certain temps sous l'effet de la force d'inertie après que l'on a placé l'interrupteur d'alimentation sur arrêt. Etre attentif à ce point.)

PRECAUTIONS AVANT L'UTILISATION



ATTENTION :

Pour éviter des anomalies de fonctionnement et des dommages à la machine, effectuer les vérifications ci-dessous.

- Remplir l'orifice d'huile avec l'huile préconisée par JUKI avant l'utilisation.
- Mettre de l'huile par l'orifice de lubrification avant l'utilisation.
- Enlever toute la poussière ayant pu s'accumuler pendant le transport.
- S'assurer que la tension et la phase sont correctes.
- S'assurer que la fiche d'alimentation est correctement branchée.
- Ne jamais utiliser la machine avec une tension différente de celle pour laquelle elle est prévue.
- La machine tourne dans le sens des aiguilles d'une montre vu depuis le côté poulie. Veiller à ne pas la faire tourner à l'envers.
- Ne pas mettre l'interrupteur d'alimentation sur marche tant que la tête de la machine n'a pas été remise sur sa position initiale.
- Pendant le premier mois qui suit l'installation, ne pas dépasser 5.000 pts/mn.
- Attendre que la machine soit complètement arrêtée avant de tourner la poulie.

INSTRUCCIONES IMPORTANTES DE SEGURIDAD

Está prohibido poner en operación la máquina de coser hasta no cerciorarse de que los sistemas de cosido en los que este tipo de máquinas se tienen que incorporar, están en conformidad con las regulaciones de seguridad vigentes en su país. También está prohibido el servicio técnico para estos sistemas de cosido.

1. Observe la medidas básicas de seguridad, incluyendo, pero no limitándose, a las siguientes, siempre que use la máquina.
2. Lea todas las instrucciones, incluyendo, pero no limitándose a este Manual de Instrucciones, antes de usar la máquina. Además, guarde este Manual de Instrucciones de modo que usted lo pueda leer cuando sea necesario.
3. Use la máquina después de haberse cerciorado de que se conforma a las reglas y normas de seguridad válidas en su país.
4. Todos los dispositivos de seguridad deben estar en posición cuando la máquina esté lista para entrar en servicio o ya esté en operación. No está permitido operar la máquina sin los dispositivos de seguridad especificados.
5. Esta máquina debe ser operada por operadores debidamente entrenados.
6. Para la protección del personal, recomendamos la colocación de gafas de seguridad.
7. Para lo siguiente, desconecte la alimentación o desconecte el cable de alimentación de la máquina desde la toma.
 - 7-1 Para el enhebrado de la(s) aguja(s), enlazador, estiradora, etc., y para el reemplazo de la bobina.
 - 7-2 Para el reemplazo de las piezas de la aguja, prensatelas, placa de agujas, enlazador, estiradora, dentado de transporte, protector de aguja, plegador, guía de tela, etc.
 - 7-3 Para los trabajos de reparo.
 - 7-4 Al dejar el lugar de trabajo o cuando el lugar de trabajo está desatendido.
 - 7-5 Cuando use motores de embrague sin aplicar el freno, se debe esperar hasta que el motor pare totalmente.
8. En caso de que el aceite, grasa, etc. que se usa en su máquina y dispositivos toque sus ojos o piel, o que trague por descuido cualquier líquido semejante, lávese inmediatamente las partes afectadas o consulte a un médico.

9. Está prohibido manipular las piezas y dispositivos móviles mientras esté conectada la corriente eléctrica a la máquina.
10. Los trabajos de reparo, remodelación y ajuste se deben hacer solamente por técnicos debidamente entrenados o por personal especializado.

Para los reparos, se pueden utilizar solamente las piezas de repuesto designadas por JUKI.
11. Los trabajos de mantenimiento e inspección generales se deben llevar a cabo por personal debidamente entrenado.
12. Los trabajos de reparo y mantenimiento de los componentes eléctricos se deben conducir por técnicos eléctricos calificados o bajo la verificación y dirección de personal especializado.

Siempre que descubra una falla en cualquier componente eléctrico, pare inmediatamente la máquina.
13. Antes de llevar a cabo los trabajos de reparo y mantenimiento en la máquina equipada con piezas neumáticas, tales como un cilindro de aire, se debe desmontar el compresor de aire desde la máquina, y también se debe cortar el suministro de aire comprimido. Además, se debe expeler la presión de aire existente después de la desconexión de la máquina. Las excepciones para eso son solamente los ajustes y verificaciones de rendimiento que se hacen por técnicos debidamente entrenados o por personal especializado.
14. Limpie periódicamente la máquina durante todo el período de uso.

15. La puesta a tierra de la máquina es siempre necesario para la operación normal de la misma.

La máquina deberá ser operada en un ambiente exento de ruidos fuertes tales como en lugares de soldadura de alta frecuencia.
16. Los técnicos eléctricos deberán montar en la máquina un enchufe apropiado para la corriente eléctrica.

El enchufe de la corriente eléctrica se deberá conectar a un tomacorriente conectado a tierra.

17. Sólo se puede utilizar esta máquina para el propósito que fue fabricada. No se permiten otros usos.
18. Remodele o modifique la máquina de acuerdo a las normas y reglas de seguridad mientras toma todas las medidas de seguridad efectivamente. JUKI no asume ninguna responsabilidad por daños causados por la remodelación o modificación de la máquina.

19. Los puntos de advertencia están marcados con los dos símbolos mostrados.





Peligro de lesión al operador o personal de servicio



Ítems que requieren atención especial

PARA SEGURIDAD EN LA OPERACION

	<ol style="list-style-type: none">1. Para evitar accidentes causados por sacudidas eléctricas, nunca abra la cubierta de la caja de control del motor ni toque los componentes ubicados en el interior de la caja de control cuando el interruptor de la corriente eléctrica está posicionado en ON.
	<ol style="list-style-type: none">1. Nunca ponga sus dedos debajo de la aguja cuando el interruptor de la corriente eléctrica está posicionado en ON o cuando la máquina de coser está funcionando.2. Cuando la máquina está en funcionamiento, nunca ponga sus dedos, cabello o ropa cerca de la polea o aguja ni coloque ninguna cosa sobre la polea y debajo de la aguja.3. Nunca opere la máquina con los dispositivos de seguridad, tales como cubierta de la correa, cubierta de tomahilos de la barra de agujas, cubierta de protector ocular, guardamano, etc., retirados.4. Desconecte sin falta la corriente eléctrica y ejecute el trabajo después de cerciorarse de que la máquina de coser no funciona ni aunque se presione el pedal de arranque en casos como trabajo de comprobación, ajuste, enhebrado o reemplazamiento de la aguja de la máquina de coser.5. Para mayor garantía de seguridad, nunca opere la máquina de coser cuando esté desconectado el alambre de puesta a tierra para el suministro de la corriente eléctrica.6. Cerciórese de posicionar de ante mano en OFF el interruptor de la corriente eléctrica en el caso de insertar/extraer el enchufe de la corriente.7. En tiempo de tormentas y rayos, deje de trabajar y desconecte del tomacorriente el enchufe de la corriente eléctrica para mayor garantía de seguridad.8. Cuando transporte la máquina de coser de un lugar frío directamente aun lugar caliente, es posible que se forme condensación de rocío. Conecte la corriente eléctrica a la máquina de coser después de confirmar que no existe peligro de que se forme condensación de rocío.9. En el caso de mantenimiento, inspección o reparación, cerciódese de posicionar en OFF el interruptor de la corriente eléctrica y de confirmar que la máquina de coser y el motor se han parado completamente antes de comenzar el trabajo. (En el caso de motor de embrague, éste continúa girando por un tiempo debido a la inercia aún después de haber posicionado en OFF el interruptor, Así que tenga cuidado.)

PRECAUCIONES ANTES DE LA OPERACION



PRECAUCION :

Compruebe los siguientes ítems para evitar mal funcionamiento o daños de la máquina de coser.

- Asegúrese de llenar el agujero de lubricación con el aceite designado por JUKI antes de su uso.
- Limpie bien la máquina de coser antes de usarla por primera vez.
- Quite bien el polvo acumulado durante el transporte.
- Confirma que el voltaje y la fase son los correctos.
- Confirme que el enchufe está bien conectado.
- Nunca use la máquina de coser en el estado en que el tipo de voltaje sea diferente del designado.
- La dirección de rotación de la máquina de coser es en el sentido de las manecillas del reloj, vista desde el lado de la polea. Tenga cuidado para no hacerla girar en dirección inversa.
- Cuando opere la máquina de coser, posicione en ON el interruptor de la corriente eléctrica después de colocar debidamente el cabezal de la máquina de coser sobre la mesa.
- Durante el primer mes después de la instalación, use la máquina a velocidad reducida a 5.000 ppm o menos.
- Manipule la polea sólo después que la máquina de coser se haya detenido completamente.

ISTRUZIONI IMPORTANTI PER SICUREZZA

È vietato mettere in funzione sistemi di cucitura fino a che si sia accertato che i sistemi di cucitura in cui queste macchine per cucire vengono inserite rispondono a quanto previsto dalle norme di sicurezza nel vostro paese. È altresì proibito intervenire tecnicamente su detti sistemi.

1. Osservare le misure fondamentali di sicurezza, comprese, ma non limitate a quelle seguenti, ogni volta che si usa la macchina.
2. Leggere tutte le istruzioni, compreso, ma non limitate a questo Manuale d'Istruzioni prima di usare la macchina. In aggiunta, custodire questo Manuale d'Istruzioni in modo che si possa leggerlo in qualsiasi momento quando necessario.
3. Usare la macchina dopo che è stato accertato che essa è conforme a regole/standards di sicurezza validi in vostro paese.
4. Tutti i dispositivi di sicurezza devono essere in posizione quando la macchina è pronta per lavoro o in operazione. L'operazione senza i dispositivi di sicurezza specificati non è permessa.
5. Questa macchina deve essere operata da operatori appropriatamente addestrati.
6. Per la protezione personale, si consiglia di mettersi occhiali di sicurezza.
7. Nei casi seguenti, spegnere l'interruttore di corrente o staccare la spina elettrica della macchina dalla presa di corrente.
 - 7-1 Per infilare ago(hi), spoletta, spatole ecc., e per sostituire bobina.
 - 7-2 Per sostituire parte(i) di ago, piedino, placca, spoletta, spatola, gancio di trasporto, riparo di ago, piegatrice, guida di tela ecc.
 - 7-3 Per lavoro di riparazione.
 - 7-4 Quando si lascia il luogo di lavoro o quando il luogo di lavoro è senza sorveglianza.
 - 7-5 Quando si usano motori a frizione senza azionare freno, si deve aspettare finché il motore si fermi completamente.
8. Se olio, grasso, ecc. usati con la macchina e dispositivi venissero in contatto con gli occhi o la pelle o venisse inghiottito qualcuno di tali liquidi per errore, lavare immediatamente aree messe in contatto o rivolgersi a un medico.

9. È proibito manomettere le parti e i dispositivi sotto tensione indipendentemente dal fatto che la macchina è alimentata o meno.
10. Lavori di riparazione, rimodellamento e regolazione devono essere fatti solo da tecnici appropriatamente addestrati o personale esperto. Solo parti di ricambio designate da JUKI possono essere usate per riparazioni.
11. Lavori generali di manutenzione ed ispezione devono essere fatti da personale appropriatamente addestrato.
12. Lavori di riparazione e manutenzione di componenti elettrici devono essere condotti da tecnici elettrici qualificati o sotto il controllo e la guida di personale esperto.

Se viene trovato un guasto di qualche componente elettrico, fermare immediatamente la macchina.
13. Prima di fare lavori di riparazione e manutenzione sulla macchina dotata di parti pneumatiche come un cilindro d'aria, il compressore d'aria deve essere staccato dalla macchina e l'alimentazione d'aria compressa deve essere bloccata. Eventuale pressione d'aria residua dopo il scollegamento del compressore d'aria dalla macchina, deve essere espulsa. Eccezioni a questo sono solo regolazioni e controlli di prestazione eseguiti da tecnici appropriatamente addestrati o personale esperto.
14. Pulire periodicamente la macchina per tutto il periodo di uso.

15. È sempre necessario collegare la macchina a massa per la regolare operazione della macchina. La macchina deve essere operata in un ambiente che è libero da sorgente di rumore forte come saldatrice ad alta frequenza.
16. Una appropriata spina elettrica deve essere attaccata alla macchina da tecnici elettrici. Spina elettrica deve essere connessa ad una presa elettrica collegata a massa.

17. È permesso usare questa macchina solo per il fine inteso. Altri usi non sono permessi.
18. Rimodellare o modificare la macchina in conformità alle norme/standards di sicurezza prendendo tutte le misure di sicurezza efficaci. JUKI non assume nessuna responsabilità per danno causato da rimodellamento o modifica della macchina.

19. Cenni di avvertimento sono fatti con i due simboli dimostrati.





Pericolo di ferita a operatore o staff di servizio



Articoli che richiedono particolare attenzione

PER UN UTILIZZO SICURO

	<ol style="list-style-type: none">1. Al fine di evitare pericoli di scosse elettriche, non aprire il coperchio della morsettiera elettrica del motore, né toccare i componenti montati all'interno della morsettiera stessa a macchina accesa.
	<ol style="list-style-type: none">1. Non mettere la mano sotto l'ago quando la macchina viene accesa o durante il funzionamento della stessa.2. Non avvicinare dita, capelli o lembi di vestiario al volantino e all'ago o non mettere alcuna cosa sul volantino e sotto l'ago quando la macchina è in funzione.3. Non azionare mai la macchina se è sprovvista di dispositivi di sicurezza come copricinghia, copritirafilo della barra ago, salvadita, protezione occhi, ecc.4. Prima di ispezionare, regolare o pulire la macchina, infilare il filo o sostituire l'ago, spegnere la macchina e controllare che la macchina per cucire non possa mettersi in funzione premendo il pedale di comando della macchina per cucire.5. Per garantire le condizioni di sicurezza non azionare mai la macchina con il cavo dell'alimentazione sprovvisto di terra.6. Spegner l'interruttore dell'alimentazione prima di collegare/staccare la spina dalla presa di corrente.7. Durante temporali con fulmini e tuoni, interrompere il lavoro e staccare la spina dalla presa di corrente per garantire le condizioni di sicurezza.8. Se la macchina viene spostata da un luogo fresco a un luogo caldo, potrebbero verificarsi fenomeni di condensa. In questo caso avviare la macchina dopo essersi accertati che non siano presenti gocce di acqua.9. In caso di manutenzione, ispezione, o riparazione, non mancare di spegnere l'interruttore dell'alimentazione e controllare che la macchina per cucire e il motore siano completamente fermi prima di iniziare il lavoro. (In caso di motore a frizione, il motore continua a girare per un momento per inerzia anche dopo aver spento l'interruttore dell'alimentazione. Perciò, fare attenzione.)

MISURE DI SICUREZZA DA ADOTTARE PRIMA DELLA MESSA IN FUNZIONE



ATTENZIONE :

Controllare quanto segue per impedire eventuali malfunzionamenti o danni alla macchina per cucire.

- Aver cura di versare l'olio specificato da JUKI dal foro dell'olio prima dell'uso.
- Pulire a fondo la macchina per cucire prima di usarla per la prima volta.
- Pulire completamente la polvere accumulata sulla macchina per cucire durante il trasporto.
- Assicurarci che la tensione e la fase siano corrette.
- Controllare che la spina dell'alimentazione sia inserita correttamente alla presa di corrente.
- Non usare mai la macchina per cucire nei casi in cui la tensione di rete sia diversa da quella specificata.
- Il senso di rotazione della macchina per cucire è orario, visto dal lato della puleggia.
Fare attenzione a non farla girare in senso opposto.
- Quando si aziona la macchina per cucire, accendere l'interruttore dell'alimentazione dopo aver posizionato correttamente la testa sul tavolo.
- Per il primo mese dopo l'installazione azionare la macchina ad una velocità di cucitura ridotta di 5.000 pnt/min o meno.
- Azionare la puleggia dopo che la macchina per cucire si è fermata completamente.

重要安全事項

此縫紉機在有的國家（設置場所）由於該國的安全規定而被禁止使用。同時，技術服務也同樣被禁止。

1. 使用此縫紉機時，必須遵守包括如下項目的基本安全措施。
2. 使用此縫紉機之前，請閱讀本使用說明書在內的所有指示文件。同時應將此使用說明書妥善保管，以便能夠隨時查閱。
3. 此縫紉機應與貴國的有關安全規定一起使用。
4. 使用此縫紉機和縫紉機動作中，所有的安全裝置應安裝到規定的位置。沒有安裝規定的安全裝置的縫紉機禁止使用。
5. 此縫紉機應由接受過培訓的操作人員來操作。
6. 使用縫紉機時，建議戴安全防護眼鏡。
7. 發生下列情況時，應立即關掉電源開關，或拔下電源線插頭。
 - 7-1 機針、彎針、分離器等穿線和更換旋梭時。
 - 7-2 更換機針、壓腳、針板、彎針、分離器、送布牙、護針器、支架、布導向器等時。
 - 7-3 修理時。
 - 7-4 工作場所無人了或離開工作場所時。
 - 7-5 使用離合馬達時，請等待馬達完全停止之後再進行。
8. 縫紉機以及附屬裝置使用的機油、潤滑脂等液體流入眼睛或沾到皮膚上時，或被誤飲時，應立即清洗有關部份並去醫院治療。

9. 禁止用手觸摸打開了縫紉機開關通電的零件或裝置。
10. 有關縫紉機的修理、改造、調整應由受過專門訓練的技術人員或專家來進行。
11. 一般的維修保養應由受過訓練的人員來進行。
12. 有關縫紉機的電氣方面的修理、維修應由有資格的電氣技術人員或專家的監督和指導下進行。
13. 修理、保養有關空氣、氣缸等壓縮空氣的零件時，應切斷空氣壓縮機供氣源後再進行。如有殘留壓縮空氣時，應放掉壓縮空氣。但，受過相當訓練的技術人員或專家進行有關調整或確認動作時除外。
14. 縫紉機的使用期間應定期進行清掃。

15. 為了正常安全運轉，應安裝地線。同時應在不受高頻焊接機等強噪音源影響的環境下使用。
16. 電源插頭應用具有電氣專門知識的人來安裝。電源插頭必須連接到接地插座上。

17. 縫紉機指定用途以外不能使用。
18. 對縫紉機的改造、變更應符合安全規格，並採取有效的安全措施。另外，對於有關改造和變更，JUKI公司概不負責。

19. 本使用說明書上採用以下 2 個警告符號。





有損傷操作人員、維修人員的危險。



安全上需要特別加以注意的事項。

運轉縫紉機前的注意事項

 危險	1. 為了防止因觸電造成的事故，請不要在打開電源的狀態下觸摸馬達電氣箱的蓋子、電氣箱內的零件。
 注意	<ol style="list-style-type: none">1. 打開電源開關時和縫紉機運轉中，請不要把手指放到機針下附近。2. 縫紉機運轉中，請不要把手指、頭髮、衣服靠皮帶輪和機針下附近，也不要將物體放到上面。3. 請不要在卸下皮帶罩、手指防護罩和眼睛保護罩等安全裝置的狀態運轉縫紉機。4. 檢查、調整、掃除縫紉機，穿線，更換機針等時，請一定關閉電源，確認了踩踏起動踏板縫紉機也不動作後再進行作業。5. 為了確保安全，請在卸下電源地線的狀態不要運轉縫紉機。6. 插拔電源插頭時，請一定事先關掉電源開關。7. 打雷時，為了確保安全，請停止作業，把掉電源插頭。8. 從寒冷的地方移動到溫暖的地方後等時，有可能發生結露，所以請等水滴完全乾燥後再打開電源。9. 進行保養、檢查、修理作業時，請一定關閉電源，確認縫紉機和馬達完全停止之後再進行操作。（使用離合馬達時，請注意關閉電源後馬達由於慣性仍然會繼續轉動一段時間。）

運轉縫紉機前的注意事項



為了避免機械的錯誤動作或損傷，請確認如下項目內容。

- 使用縫紉機之前，請一定向加油口加入JUKI指定機油。
- 第一次使用縫紉機之前，請把縫紉機打掃乾淨。
- 請把運送中積的灰塵打掃乾淨。
- 請確認是否設定的電壓是否正確。
- 請確認電源插頭是否正確地插好。
- 電源規格不同的情況時，請絕對不要使用縫紉機。
- 縫紉機的轉動方向從皮帶輪側看為順時針方向。請主要不要讓縫紉機倒轉。
- 運轉縫紉機時，正確地設置到機台之後再打開電源開關。
- 最初的第1個月，請降低縫紉速度，在轉速5,000rpm以下使用。
- 待縫紉機確實停止之後再操作飛輪。縫紉機確實地停止之後，再轉動皮帶輪。

目次

1. 仕様.....	1
2. ダストシュータの取付け	3
3. カバー開閉.....	3
4. メス圧の調整方法	4
5. メス切断位置の調整方法	5
6. メスの噛合い量の調整方法	6
7. 動メス、固定メスの交換方法	7
8. 押えの前上がり量調整方法	8
9. テープガイド位置調整方法.....	9
10. テープガイド巾調整方法.....	9
11. 布地押え調整方法	10

CONTENTS

1. SPECIFICATIONS	1
2. INSTALLATION OF THE DUST CHUTE	3
3. OPENING AND CLOSING THE COVER	3
4. ADJUSTMENT PROCEDURE OF THE KNIFE PRESSURE.....	4
5. ADJUSTMENT PROCEDURE OF KNIFE CUTTING POSITION	5
6. ADJUSTMENT PROCEDURE OF ENGAGEMENT AMOUNT OF KNIVES	6
7. REPLACEMENT PROCEDURE OF MOVING KNIFE AND FIXED KNIFE	7
8. ADJUSTMENT PROCEDURE OF FRONT-UP AMOUNT OF THE PRESSER FOOT..	8
9. ADJUSTMENT PROCEDURE OF THE POSITION OF THE TAPE GUIDE	9
10. PROCEDURE OF THE WIDTH OF THE TAPE GUIDE	9
11. ADJUSTMENT PROCEDURE OF THE FABRIC PRESSER.....	10

INHALT

1. SPEZIFIKATIONEN	1
2. INSTALLATION DER STAUBRUTSCHE	3
3. ÖFFNEN UND SCHLIESSEN DER ABDECKUNG	3
4. EINSTELLVERFAHREN DES MESSERDRUCKS	4
5. EINSTELLVERFAHREN DER MESSERSCHNITTPOSITION	5
6. EINSTELLVERFAHREN DES MESSEREINGRIFFBETRAGS	6
7. AUSWECHSELVERFAHREN VON SCHWINGMESSER UND FESTMESSER	7
8. EINSTELLVERFAHREN DES NÄHFUSS-FRONTHUBBETRAGS	8
9. EINSTELLVERFAHREN DER BANDFÜHRUNGSPPOSITION	9
10. EINSTELLVERFAHREN DER BANDFÜHRUNGSBREITE	9
11. EINSTELLVERFAHREN DES STOFFDRÜCKERS	10

SOMMAIRE

1. CARACTERISTIQUES	1
2. POSE DE LA RAMPE DE DECHARGE	3
3. OUVERTURE ET FERMETURE DU COUVERCLE	3
4. PROCEDURE DE REGLAGE DE LA PRESSION DU COUTEAU	4
5. PROCEDURE DE REGLAGE DE LA POSITION DE COUPE DU COUTEAU	5
6. PROCEDURE DE REGLAGE DE L'ENGAGEMENT DES COUTEAUX	6
7. PROCEDURE DE REMPLACEMENT DU COUTEAU MOBILE ET DU COUTEAU FIXE	7
8. PROCEDURE DE REGLAGE DU RELEVAGE AVANT DU PIED PRESSEUR	8
9. PROCEDURE DE REGLAGE DE LA POSITION DU GUIDE-RUBAN	9
10. PROCEDURE DE REGLAGE DE LA LARGEUR DU GUIDE-RUBAN	9
11. PROCEDURE DE REGLAGE DE LA PRESSION DU TISSU	10

INDICE

1. ESPECIFICACIONES	2
2. INSTALACIÓN DEL VERTEDERO DE POLVO	3
3. PARA ABRIR Y CERRAR LA CUBIERTA	3
4. PROCEDIMIENTO DE AJUSTE DE PRESIÓN DE LA CUCHILLA	4
5. PROCEDIMIENTO DE AJUSTE DE POSICIÓN DE CORTE DE LA CUCHILLA	5
6. PROCEDIMIENTO DE AJUSTE DE LA CANTIDAD DE ENCAJE DE LAS	6
7. PROCEDIMIENTO PARA REEMPLAZAR LA CUCHILLA MÓVIL Y LA CUCHILLA FIJA	7
8. PROCEDIMIENTO DE AJUSTE DE LA CANTIDAD FRONTAL SUPERIOR DEL PRENSATELA	8
9. PROCEDIMIENTO DE AJUSTE DE LA POSICIÓN DE LA GUÍA DE LA CINTA	9
10. PROCEDIMIENTO DE AJUSTE DE LA ANCHURA DE LA GUÍA DE LA CINTA	9
11. PROCEDIMIENTO DE AJUSTE DEL PRENSATELA	10

INDICE

1. CARATTERISTICHE TECNICHE.....	2
2. INSTALLAZIONE DELLO SCIVOLO PER LA POLVERE	3
3. APERTURA E CHIUSURA DEL COPERCHIO.....	3
4. PROCEDURA DI REGOLAZIONE DELLA PRESSIONE DEL COLTELLO	4
5. PROCEDURA DI REGOLAZIONE DELLA POSIZIONE DI TAGLIO DEL COLTELLO.....	5
6. CUCHILLASPROCEDURA DI REGOLAZIONE DELLA QUANTITÀ DI INGRANAMENTO DEI COLTELLI	6
7. PROCEDURA DI SOSTITUZIONE DEL COLTELLO MOBILE E COLTELLO FISSO .	7
8. PROCEDURA DI REGOLAZIONE DELLA QUANTITÀ DI SOLLEVAMENTO DEL DAVANTI DEL PIEDINO PREMISTOFFA	8
9. PROCEDURA DI REGOLAZIONE DELLA POSIZIONE DEL GUIDANASTRO	9
10. PROCEDURA DI REGOLAZIONE DELLA LARGHEZZA DEL GUIDANASTRO	9
11. PROCEDURA DI REGOLAZIONE DEL PRESSORE DEL TESSUTO.....	10

目錄

1. 規格	2
2. 積塵槽的安裝	3
3. 護棚開閉	3
4. 切刀壓力的調整	4
5. 切刀切斷位置的調整	5
6. 切刀咬合量的調整	6
7. 活動刀、固坪刀的更換	7
8. 壓腳的前上昇量調整	8
9. 帶導向器位置調整	9
10. 帶導向器寬度調整	9
11. 布壓腳調整	10

1. 仕様

型式	MF-7700-E10	
機種名称	カマメス付レースゴム付け	
最高縫い速度	5,500rpm (MD付 5,000rpm)	
針巾	3本針	5.6mm、6.4mm
	2本針	4.0mm
作動送り比	1 : 0.7 ~ 1 : 1	
縫目長さ	0.9 ~ 3.6mm (調整により 4.5mm まで可)	

1. SPECIFICATIONS

Model	MF-7700-E10	
Class name	With fabric undertrimmer for elastic tape attaching	
Max. sewing speed	5,500 rpm (5,000 rpm with MD)	
Needle gauge	3-needle	5.6 mm, 6.4 mm
	2-needle	4.0 mm
Differential feed ratio	1 : 0.7 to 1 : 1	
Stitch length	0.9 to 3.6 mm (Adjustable up to 4.5 mm)	

1. SPEZIFIKATIONEN

Modell	MF-7700-E10	
Klassenbezeichnung	Mit Stoffunterschneider für Elastikbandannähen	
Max. Nähgeschwindigkeit	5.500 St/min (5.000 St/min mit MD)	
Nadelabstand	3-Nadel	5,6 mm, 6,4 mm
	2-Nadel	4,0 mm
Differentialtransportverhältnis	1 : 0,7 bis 1 : 1	
Stichlänge	0,9 bis 3,6 mm (bis auf 4,5 mm einstellbar)	

1. CARACTERISTIQUES

Modèle	MF-7700-E10	
Désignation de classe	Avec coupe-tissu inférieur pour la pose de ruban élastique	
Vitesse de couture maxi	5.500 pts/mn (5.000 pts/mn avec MD)	
Ecartement des aiguilles	3 aiguilles	5,6 mm, 6,4 mm
	2 aiguilles	4,0 mm
Rapport d'entraînement différentiel	1 : 0,7 à 1 : 1	
Longueur des points	0,9 à 3,6 mm (réglage possible jusqu'à 4,5 mm)	

1. ESPECIFICACIONES

Modelo	MF-7700-E10	
Nombre de clase	Con subcortador de tela para colocar cinta elástica	
Velocidad máxima de cosido	5.500 ppm (5.000 ppm con MD)	
Calibre de aguja	Aguja-3	5,6 mm, 6,4 mm
	Aguja-2	4,0 mm
Proporción de transporte diferencial	1: 0,7 a 1: 1	
Longitud de puntada	0,9 a 3,6 mm (Ajustable hasta 4,5 mm)	

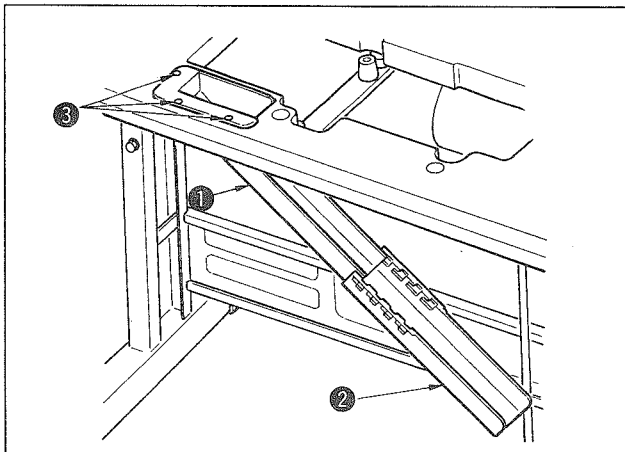
1. CARATTERISTICHE TECNICHE

Modello	MF-7700-E10	
Nome della classe	Con una rifilatrice inferiore del tessuto per attaccare nastro elastico	
Velocità di cucitura max.	5.500 pnt/min (5.000 pnt/min con MD)	
Calibro ago	3 aghi	5,6 mm, 6,4 mm
	2 aghi	4,0 mm
Rapporto di trasporto differenziale	Da 1 : 0,7 a 1 : 1	
Lunghezza del punto	Da 0,9 a 3,6 mm (Regolabile fino a 4,5 mm)	

1. 規格

型號	MF-7700-E10	
機種名稱	帶筒切刀釘花邊橡皮筋裝置	
最高縫製速度	5,500rpm(帶 MD 為 5,000rpm)	
機針寬度	3 根針	5.6mm 、 6.4mm
	2 根針	4.0mm
動作傳送比	1 : 0.7 ~ 1 : 1	
縫蹟長度	0.9 ~ 3.6mm(通過調整可達 4.5mm)	

**2. ダストシュータの取付け / INSTALLATION OF THE DUST CHUTE /
 INSTALLATION DER STAUBRUTSCHE / POSE DE LA RAMPE DE DECHARGE /
 INSTALACIÓN DEL VERTEDERO DE POLVO /
 INSTALLAZIONE DELLO SCIVOLO PER LA POLVERE / 積塵槽的安裝**



付属品に入っているダストシュートA ①をテーブルの穴へ挿入し、木ねじ3本 ③にて固定した後、付属品に入っているダストシュートB ②をダストシュートA ①の爪部に引っかけて固定します。

Insert dust chute A ① supplied as accessories into the table hole and fix it with three wood screws ③. Then hook dust chute B ② on the click of dust chute A ① and fix it.

Die im Lieferumfang enthaltene Staubrutsche A ① in die Tischöffnung einführen und mit drei Holzschrauben ③ befestigen. Dann die Staubrutsche B ② in die Raste der Staubrutsche A ① einhängen und befestigen.

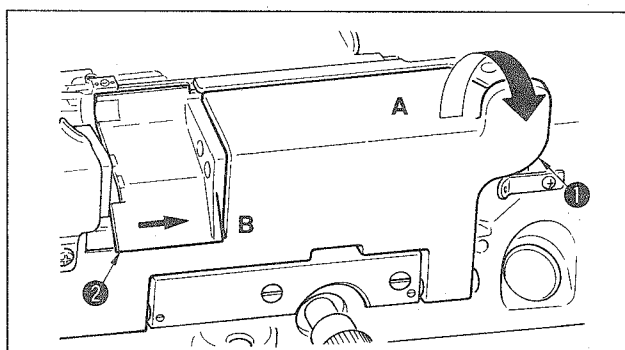
Introduire la rampe de décharge A ① fournie comme accessoire dans l'orifice de la table de la machine et la fixer avec trois vis à bois ③. Accrocher ensuite la rampe de décharge B ② sur le cliquet de la rampe de charge A ① et la fixer.

Inserte el vertedero de polvo A ① que se ha suministrado como accesorio, en el agujero de la mesa y fíjelo con los tres tornillos de madera ③. Seguidamente, enganche el vertedero de polvo B ② en el dispositivo del vertedero de polvo A ①, y síguetelo.

Inserire lo scivolo per la polvere A ① fornito come accessori nel foro del tavolo e fissarlo con le tre viti per legno ③. Quindi lo scivolo per la polvere del crochet B ② sul dente d'arresto dello scivolo per la polvere A ① e fissarlo.

把附屬品中的積塵槽A ①插入機台孔，再用3個木螺絲 ③ 固定，然後把附屬品中的積塵槽 B ② 掛到積塵槽 A ① 的爪部並進行固定。

**3. カバー開閉 / OPENING AND CLOSING THE COVER /
 ÖFFNEN UND SCHLIESSEN DER ABDECKUNG /
 OUVERTURE ET FERMETURE DU COUVERCLE /
 PARA ABRIR Y CERRAR LA CUBIERTA /
 APERTURA E CHIUSURA DEL COPERCHIO / 護罩開閉**



A : 手前に開く / Open on this side. / Auf dieser Seite öffnen. / Ouvrir du côté opérateur. / Abrir en este lado. / Aprire su questo lato. / 向面前打開

B : 右へ押す / Press to the right. / Nach rechts drücken. / Pousser vers la droite. / Presionar hacia la derecha. / Premere a destra. / 向右按

メインカバー ① を開閉する時は、スリッカバー ② を右へ押した状態で手前に開いて下さい。

When opening and closing main cover ①, open it on this side with slip cover ② pressed to the right.

Zum Öffnen und Schließen der Hauptabdeckung ① ist sie auf dieser Seite bei nach rechts gedrückter Schiebeabdeckung ② zu öffnen

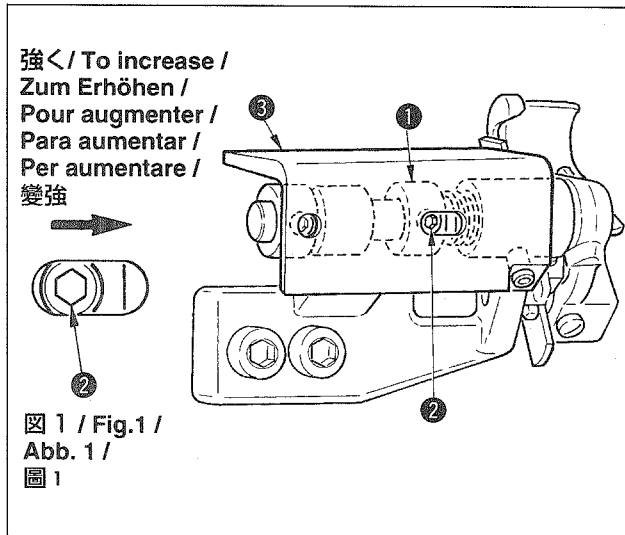
Ouvrir et fermer le couvercle principal ① du côté opérateur après avoir poussé le couvercle emboîté ② vers la droite.

Quando abra y cierre la cubierta principal ①, ábrala en este lado deslizando a presión la cubierta ② hacia la derecha.

開閉主護罩 ① 時，把滑動護罩 ② 向右按下的狀態，向面前打開。

Quando si apre e chiude il coperchio principale ①, aprirlo su questo lato con la fodera ② premuta a destra.

4. メス圧の調整方法 / ADJUSTMENT PROCEDURE OF THE KNIFE PRESSURE /
 EINSTELLVERFAHREN DES MESSERDRUCKS /
 PROCEDURE DE REGLAGE DE LA PRESSION DU COUTEAU /
 PROCEDIMIENTO DE AJUSTE DE PRESIÓN DE LA CUCHILLA /
 PROCEDURA DI REGOLAZIONE DELLA PRESSIONE DEL COLTELLO /
 切刀壓力的調整



動メス、固定メスが噛合う圧力はスムーズに布地が切れる範囲でできるだけ弱くします。スラストカラーA①の止めねじ②をゆるめ、右にばねを押し付け締めることでメス圧は強くなります。標準調整時、止めねじ②はメス土台③の長穴の左側に位置します。(図 1 参照)

Make the engagement pressure of moving knife and fixed knife as low as possible within the range of smooth cutting of fabric. Loosen setscrew ② in thrust collar A ① press the spring to the right and tighten the setscrew to increase the knife pressure.

Setscrew ② is positioned on the left side of the slot of knife base ③ at the time of standard adjustment. (Refer to Fig. 1.)

Stellen Sie den Eingriffdruck von Schwingmesser und Festmesser innerhalb des Bereichs, in dem der Stoff einwandfrei geschnitten wird, so niedrig wie möglich ein.

Die Befestigungsschraube ② der Druckhülse A ① lösen, die Feder nach rechts drücken, und die Befestigungsschraube anziehen, um den Messerdruck zu erhöhen.

Die Befestigungsschraube ② befindet sich bei der Standardeinstellung auf der linken Seite des Schlitzes der Messerbasis ③. (Siehe Abb. 1.)

Diminuer la pression d'engagement du couteau mobile et du couteau fixe jusqu'au niveau minimum où le tissu est encore coupé en douceur.

Pour augmenter la pression du couteau, desserrer la vis de fixation ② de l'entretoise de butée A ①, pousser le ressort vers la droite, puis resserrer la vis de fixation.

Avec le réglage standard, la vis de fixation ② se trouve à gauche de la fente du socle de couteau ③. (Voir fig. 1.)

Ejecute la presión de enganche de la cuchilla móvil y fíjela lo más abajo posible dentro de la gama de corte suave de la tela.

Afloje el tornillo ② en el collarín de empuje A ① presione el muelle hacia la derecha y apriete el tornillo para aumentar la presión de la cuchilla.

El tornillo ② está posicionado en el lado izquierdo de la ranura de la base de la cuchilla ③ al tiempo del ajuste estándar. (Consulte la Fig. 1.)

Rendere la più bassa possibile la pressione di ingranamento del coltello mobile e coltello fisso entro il limite in cui il tessuto viene tagliato in modo liscio.

Allentare la vite di fissaggio ② nel collare reggispinta A ①, premere la molla a destra e stringere la vite di fissaggio per aumentare la pressione del coltello.

La vite di fissaggio ② è posizionata sul lato sinistro della fenditura della base del coltello ③ al momento della regolazione standard. (Consultare la Fig. 1.)

對於活動切刀、固定切刀的咬合壓力請在可以順暢地切布料的範圍內盡可能調弱。擰鬆止推軸環A①的固定螺絲②，向右按壓彈簧，然後擰緊固定，切刀壓力變強。

標準調整時，固定螺絲②設置於切刀座③的長孔左側。(參照圖 1)

5. メス切断位置の調整方法 /

ADJUSTMENT PROCEDURE OF KNIFE CUTTING POSITION /

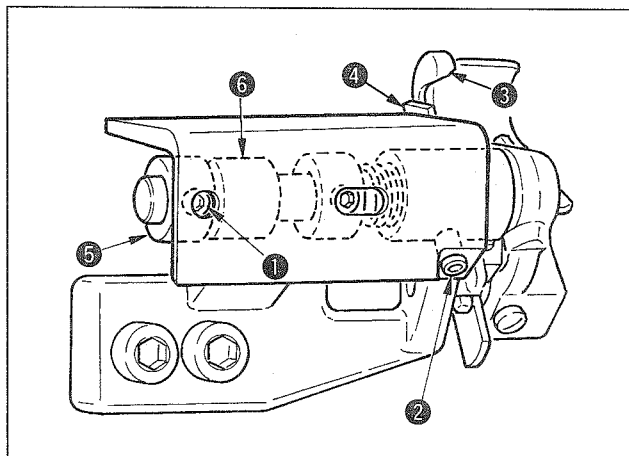
EINSTELLVERFAHREN DER MESSERSCHNITTPOSITION /

PROCEDURE DE REGLAGE DE LA POSITION DE COUPE DU COUTEAU /

PROCEDIMIENTO DE AJUSTE DE POSICIÓN DE CORTE DE LA CUCHILLA /

PROCEDURA DI REGOLAZIONE DELLA POSIZIONE DI TAGLIO DEL COLTELLO /

切刀切断位置的調整



右針と切断位置の距離は以下の要領で調整します。

1) 止めねじ①、②をゆるめ、動メス③・固定メス④を左右に動かし、調整します。(止めねじ①、②をゆるめないと、メスは動きません。)

2) 調節後は止めねじ②、止めねじ①の順番で締めます。

止めねじ①はスラストカラーB⑤をブッシュ⑥に押し付けて締め付けます。

Adjust the distance between the right needle and the cutting position as described below.

1) Loosen setscrew ① and ②, and move moving knife ③ and fixed knife ④ to the right and left to adjust the distance. (The knives do not move unless setscrews ① and ② are loosened.)

2) After the adjustment, tighten the setscrews in the order of setscrew ② and setscrew ①. Press thrust collar B ⑤ to bush ⑥, and tighten setscrew ①.

Stellen Sie den Abstand zwischen der rechten Nadel und der Schnittposition gemäß der folgenden Beschreibung ein.

1) Die Befestigungsschrauben ① und ② lösen, und das Schwingmesser ③ sowie das Festmesser ④ nach rechts und links schieben, um den Abstand einzustellen. (Die Messer lassen sich nur verschieben, wenn die Befestigungsschrauben ① und ② gelöst werden.)

2) Die Befestigungsschrauben nach der Einstellung in der Reihenfolge ② und ① anziehen. Die Druckhülse B ⑤ gegen die Tülle ⑥ drücken, und die Befestigungsschraube ① anziehen.

Régler la distance entre l'aiguille droite et la position de coupe comme il est indiqué ci-dessous.

1) Desserrer les vis de fixation ① et ② et régler la distance en déplaçant le couteau mobile ③ et le couteau fixe ④ vers la droite ou la gauche. (Il n'est pas possible de déplacer les couteaux sans desserrer les vis de fixation ① et ②.)

2) Après le réglage, resserrer les vis de fixation en serrant d'abord la vis de fixation ②, puis la vis de fixation ①. Pousser l'entretoise de butée B ⑤ contre la bague ⑥ et serrer la vis de fixation ①.

Ajuste la distancia entre la aguja derecha y la posición de corte como se describe a continuación.

1) Afloje los tornillos ① y ②, y mueva la cuchilla móvil ③ y fije la cuchilla ④ a la derecha y a la izquierda para ajustar la distancia. (Las cuchillas no se mueven a no ser que se aflojen los tornillos ① y ②.)

2) Después del ajuste, apriete los tornillos en el orden de primero el tornillo ② y luego el tornillo ①. Presione el collarín B ⑤ contra el buje ⑥, y apriete el tornillo ①.

Regolare la distanza tra l'ago destro e la posizione di taglio come descritta qui sotto.

1) Allentare le viti di fissaggio ① e ②, e spostare il coltello mobile ③ e il coltello fisso ④ a destra e sinistra per regolare la distanza. (I coltelli non si spostano a meno che le viti di fissaggio ① e ② non siano allentate.)

2) Al termine della regolazione, stringere le viti di fissaggio nell'ordine dalla vite di fissaggio ② alla vite di fissaggio ①.

Premere il collare reggispinta B ⑤ alla bussola ⑥, e stringere la vite di fissaggio ①.

右針和切断位置の距離請按照以下的要領進行調整。

1) 擰鬆固定螺絲①、②，左右活動切刀③、固定切刀④進行調整。(如果不擰鬆固定螺絲①、②的話，切刀就不動作。)

2) 調整後，請按照固定螺絲②、固定螺絲①的順序擰緊。固定螺絲①請在把止推軸環B⑤按到按鈕⑥後擰緊固定。

6. メスの噛合い量の調整方法 /

ADJUSTMENT PROCEDURE OF ENGAGEMENT AMOUNT OF KNIVES /

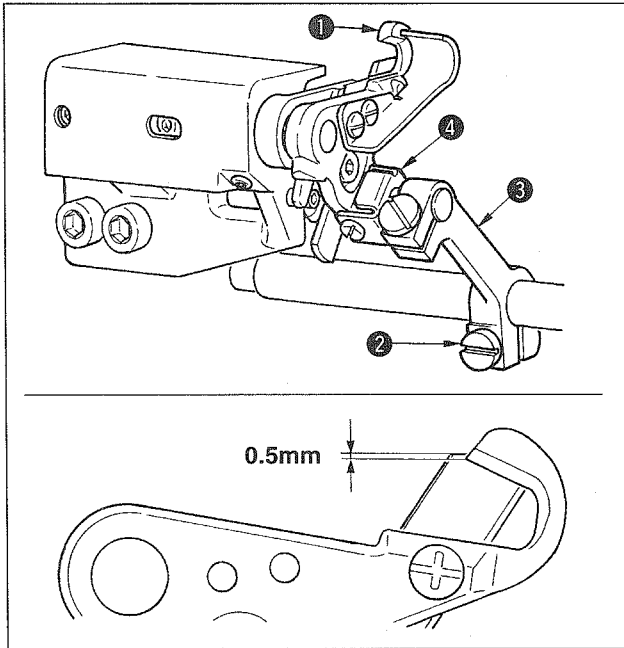
EINSTELLVERFAHREN DES MESSEREINGRIFFBETRAGS /

PROCEDURE DE REGLAGE DE L'ENGAGEMENT DES COUTEAUX /

PROCEDIMIENTO DE AJUSTE DE LA CANTIDAD DE ENCAJE DE LAS /

CUCHILLASPROCEDURA DI REGOLAZIONE DELLA QUANTITÀ DI INGRANAMENTO DEI COLTELLI /

切刀咬合量的調整



1) 動メスが①一番下がった位置で止めねじ②をゆるめ、動メス①を上下に動かせる状態にします。

2) 動メスと固定メスの噛合い量を、動メス先端から0.5mm程度に合わせ、止めねじ②を締めます。この時、揺動腕③は角駒カバー④に当たらない程度に左に寄せて取付けて下さい。

1) Loosen setscrew ② at the position where moving knife ① is fully lowered and make a state that moving knife ① can be moved up and down.

2) Adjust the engagement amount of moving knife and fixed knife to approximately 0.5 mm from the top end of moving knife, and tighten setscrew ②. At this time, move rocking arm ③ to the left and install to such an extent that it does not come in contact with square block cover ④.

1) Die Befestigungsschraube ② an der vollständig abgesenkten Position des Schwingmessers ① lösen, und den Zustand herstellen, in dem sich das Schwingmesser ① auf und ab bewegen lässt.

2) Den Eingriffsbetrag des Schwingmessers und Festmessers auf etwa 0,5 mm von der Oberkante des Schwingmessers einstellen, und die Befestigungsschraube ② anziehen. Dabei den Schwingarm ③ nach links schieben und so installieren, dass er nicht mit der Rechteckblockabdeckung ④ in Berührung kommt.

1) Desserrer les vis de fixation ② avec le couteau mobile ① abaissé au maximum et faire en sorte que le couteau mobile ① puisse être relevé et abaissé.

2) Régler l'engagement du couteau mobile et du couteau fixe pour qu'il soit d'environ 0,5 mm depuis l'extrémité supérieure du couteau mobile, puis serrer la vis de fixation ②. Déplacer alors le bras oscillant ③ vers la gauche et le poser de telle manière qu'il ne vienne pas en contact avec le couvercle du bloc carré ④.

1) Afloje el tornillo ② en la posición donde la cuchilla móvil ① está completamente bajada y póngala en el estado en que la cuchilla móvil ① se pueda mover hacia arriba y hacia abajo.

2) Ajuste la cantidad de encaje de la cuchilla móvil y fije la cuchilla a aproximadamente 0,5 mm desde el extremo superior de la cuchilla móvil, y apriete el tornillo ②. Ahora, mueva el brazo oscilante ③ hacia la izquierda e instálelo de modo que no toque la cubierta ④ del bloque cuadrado.

1) Allentare la vite di fissaggio ② alla posizione nella quale il coltello mobile ① è completamente abbassato e creare uno stato in cui il coltello mobile ① possa essere spostato su e giù.

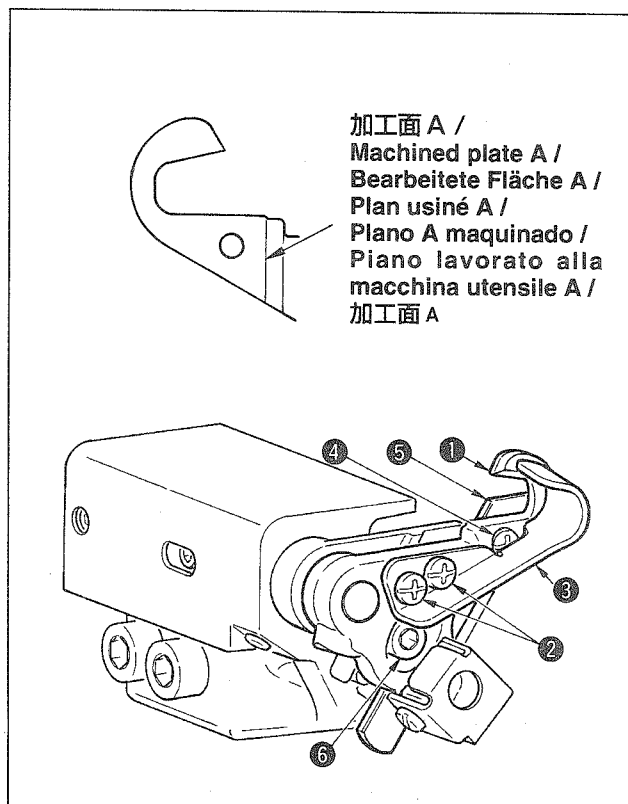
2) Regolare la quantità di ingranamento del coltello mobile e coltello fisso a circa 0,5 mm dall'estremità del coltello mobile, e stringere la vite di fissaggio ②. Allora, spostare il braccio oscillante ③ a sinistra e installare a tal punto che esso non venga a contatto con il coperchio del blocco quadrato ④.

1) 在活動刀①下降到最下的位置擰鬆固定螺絲②，讓活動刀①呈可以上下活動的狀態。

2) 把活動刀和固定刀的咬合量調整到距離活動刀前端約0.5mm，然後擰緊固定螺絲②。此時，讓擺動曲柄③不要碰到方塊護罩④儘量向左靠近安裝起來。

7. 動メス、固定メスの交換方法 /

REPLACEMENT PROCEDURE OF MOVING KNIFE AND FIXED KNIFE /
AUSWECHSELVERFAHREN VON SCHWINGMESSER UND FESTMESSER /
PROCEDURE DE REMPLACEMENT DU COUTEAU MOBILE ET DU COUTEAU FIXE /
PROCEDIMIENTO PARA REEMPLAZAR LA CUCHILLA MÓVIL Y LA CUCHILLA FIJA /
PROCEDURA DI SOSTITUZIONE DEL COLTELLO MOBILE E COLTELLO FISSO /
活動刀、固定刀的更換



動メス①を交換する時は、止ねじ②、ガード③を取り、止ねじ④を取り外して交換して下さい。取り付けの際は加工面Aに突き当てて止めて下さい。固定メス⑤を交換する時は、ねじ⑥をゆるめ、固定メス⑤を取り外し交換します。

When replacing moving knife ①, remove screws ② and guard ③. Then remove screw ④ and replace the moving knife. When installing, make the moving knife come in contact with the machined plane A and fix it. When replacing fixed knife ⑤, loosen screw ⑥ and remove fixed knife ⑤ for replacement.

Zum Auswechseln des Schwingmessers ① die Schrauben ② und die Schutzplatte ③ entfernen. Dann die Schraube ④ entfernen, und das Schwingmesser auswechseln. Das Schwingmesser beim Installieren mit der bearbeiteten Fläche A in Berührung bringen und befestigen.

Zum Auswechseln des Festmessers ⑤ die Schraube ⑥ lösen, und das Festmesser ⑤ entfernen.

Pour remplacer le couteau mobile ①, retirer les vis ② et le protecteur ③. Oter ensuite la vis ④ et remplacer le couteau mobile. Pour remettre le couteau mobile en place, l'amener en contact du plan usiné A et le fixer. Pour remplacer le couteau fixe ⑤, desserrer la vis ⑥ et le retirer pour le remplacer.

Quando reemplaza la cuchilla móvil ①, saque los tornillos ② y el protector ③. Entonces saque el tornillo ④ y reemplace la cuchilla móvil. Cuando haga la instalación, hágala de modo que la cuchilla móvil haga contacto el plano maquinado A y fíjela.

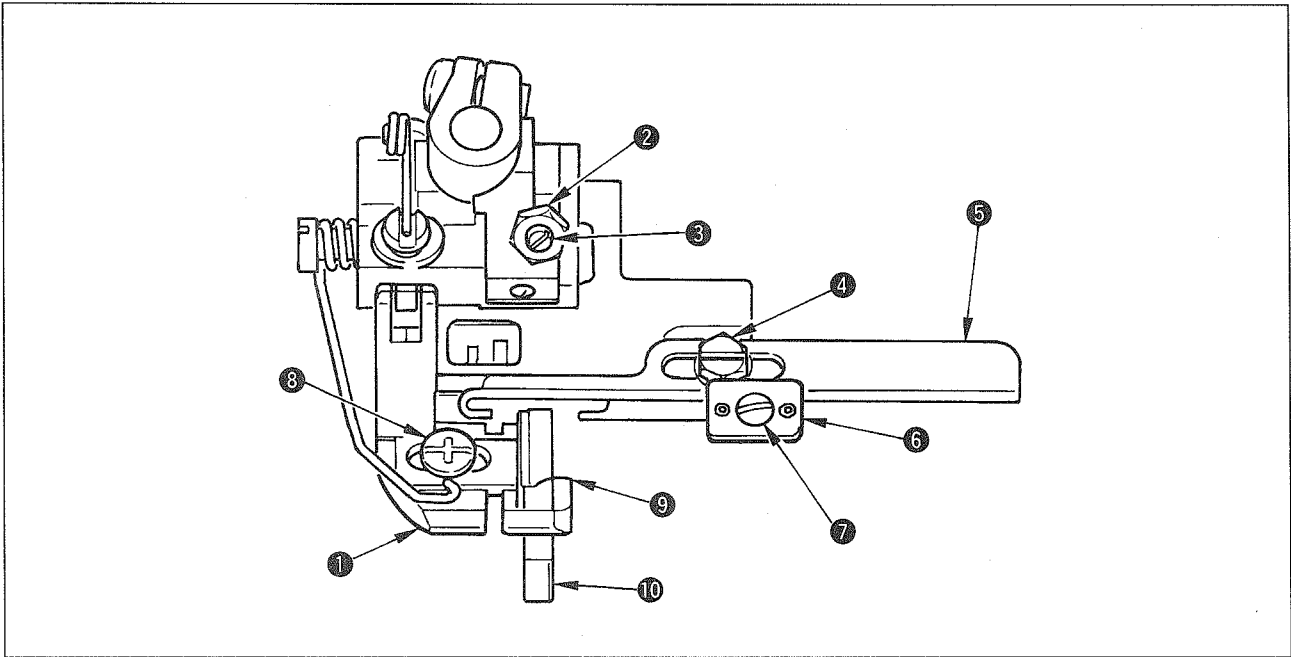
Quando reemplaza la cuchilla fija ⑤, afloje el tornillo ⑥ y desmonte la cuchilla fija ⑤ para reemplazarla.

Quando si sostituisce il coltello mobile ①, rimuovere le viti ② e la protezione ③. Rimuovere quindi la vite ④ e sostituire il coltello mobile. Quando si installa, fare venire il coltello mobile a contatto con il piano lavorato alla macchina utensile A e fissarlo.

Quando si sostituisce il coltello fisso ⑤, allentare la vite ⑥ e rimuovere il coltello fisso ⑤ per la sostituzione.

更換活動刀①時，請卸下螺絲②、防護器③，再卸下螺絲④後進行更換。安裝時，請頂到加工面A進行固定。

更換固定刀⑤時，請擰鬆螺絲⑥，然後卸下固定刀⑤進行更換。



8. 押えの前上がり量調整方法 /

**ADJUSTMENT PROCEDURE OF FRONT-UP AMOUNT OF THE PRESSER FOOT /
EINSTELLVERFAHREN DES NÄHFUSS-FRONTHUBBETRAGS /
PROCEDURE DE REGLAGE DU RELEVAGE AVANT DU PIED PRESSEUR /
PROCEDIMIENTO DE AJUSTE DE LA CANTIDAD FRONTAL SUPERIOR DEL PRENSATELA /
PROCEDURA DI REGOLAZIONE DELLA QUANTITÀ DI SOLLEVAMENTO DEL DAVANTI DEL
PIEDINO PREMISTOFFA / 壓腳的前上昇量調整**

厚いゴムなどを縫い合わせる場合は、押え①の手前を上げる事で、スムーズに布地を送り込む事ができます。ナット②をゆるめ、止ねじ③を右（時計回り）に回し、押えを手前に上げて調整してください。

When sewing a thick rubber sheet or the like together, fabric can be smoothly fed by raising the front of presser foot ①. Loosen nut ②, turn setscrew ③ to the right (clockwise), and raise the front of presser foot for adjustment.

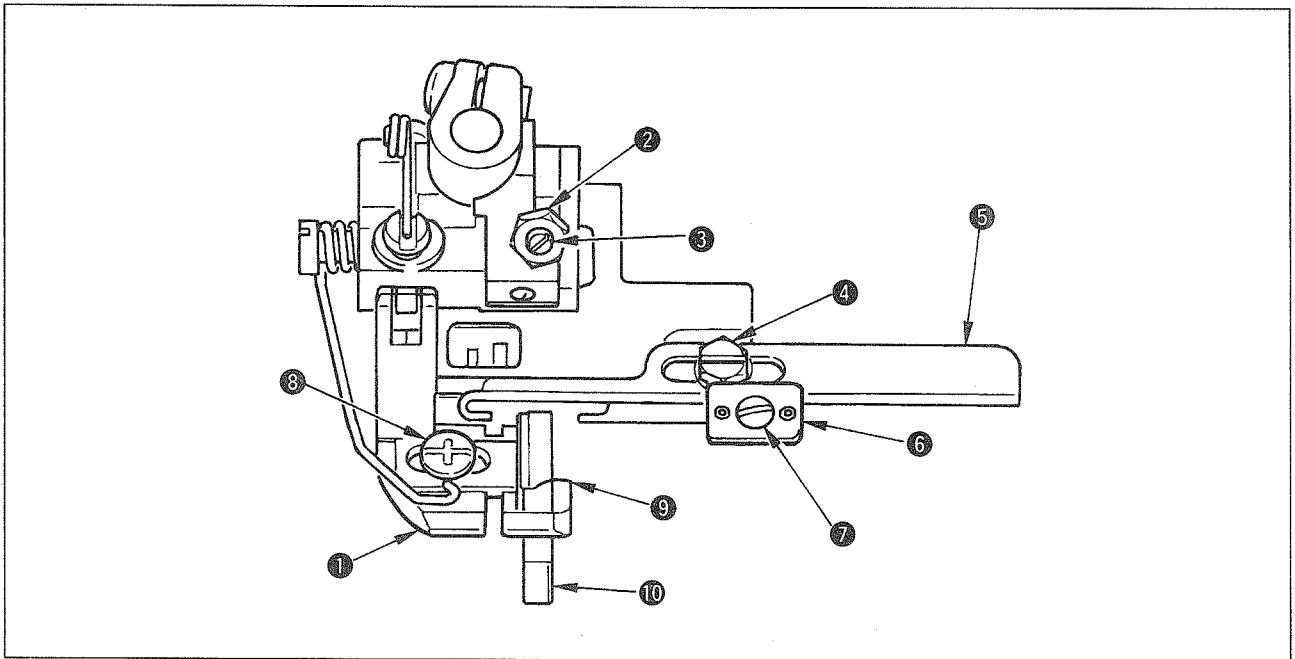
Wenn dicke Gummiplatten oder dergleichen zusammengenäht werden sollen, kann das Material reibungslos transportiert werden, indem die Vorderkante des Nähfußes ① angehoben wird. Die Mutter ② lösen, die Befestigungsschraube ③ nach rechts (im Uhrzeigersinn) drehen, und die Vorderkante des Nähfußes zum Einstellen anheben.

Lors de la couture du tissu avec une feuille de caoutchouc épaisse ou similaire, l'entraînement du tissu s'effectue en douceur si l'avant du pied presseur ① est relevé. Desserrer l'écrou ②, tourner la vis de fixation ③ vers la droite (sens des aiguilles d'une montre) et soulever l'avant du pied presseur pour le réglage.

Cuando cosa una pieza de goma gruesa juntamente con otra de material semejante, la tela se puede transportar fácilmente elevando la parte frontal del prensatela ①. Afloje la tuerca ②, gire el tornillo ③ hacia la derecha (dirección de las agujas del reloj), y eleve la parte frontal del prensatela para hacer el ajuste.

Quando si cuce un foglio di gomma di alto spessore o qualcosa di simile insieme, il tessuto può essere trasportato in modo liscio sollevando il davanti del piedino premistoffa ①. Allentare il dado ②, girare la vite di fissaggio ③ a destra (in senso orario), e sollevare il davanti del piedino premistoffa per la regolazione.

縫合厚橡皮筋時，把壓腳①向面前提起，就可以順暢地送布料。擰鬆螺母②，向右轉動（順時針轉動）固定螺絲③，把壓腳提升到面前提進行調整。



9. テープガイド位置調整方法 /

ADJUSTMENT PROCEDURE OF THE POSITION OF THE TAPE GUIDE /

EINSTELLVERFAHREN DER BANDFÜHRUNGSPPOSITION /

PROCEDURE DE REGLAGE DE LA POSITION DU GUIDE-RUBAN /

PROCEDIMIENTO DE AJUSTE DE LA POSICIÓN DE LA GUÍA DE LA CINTA /

PROCEDURA DI REGOLAZIONE DELLA POSIZIONE DEL GUIDANASTRO /

帶導向器位置調整

テープの位置に合わせて、ねじ ④ をゆるめ、テープガイド台 ⑤ を左右に調整します。

Loosen setscrew ④, and move tape guide base ⑤ to the right and left to adjust the position of the tape.

Die Befestigungsschraube ④ lösen, und die Bandführungsbasis ⑤ nach rechts und links schieben, um die Bandposition einzustellen.

Desserrer la vis de fixation ④ et déplacer le socle du guide-ruban ⑤ vers la droite ou la gauche pour régler la position du ruban.

Afloje el tornillo ④, y mueva la base de la guía de la cinta ⑤ hacia la derecha y hacia la izquierda para ajustar la posición de la cinta.

Allentare la vite di fissaggio ④, e spostare la base del guidanastro ⑤ a destra e sinistra per regolare la posizione del nastro.

調整帶的位置時，請擰鬆螺絲 ④，左右移動帶導向器座 ⑤ 進行調整。

10. テープガイド巾調整方法 /

**ADJUSTMENT PROCEDURE OF THE WIDTH OF THE TAPE GUIDE /
EINSTELLVERFAHREN DER BANDFÜHRUNGSBREITE /
PROCEDURE DE REGLAGE DE LA LARGEUR DU GUIDE-RUBAN /
PROCEDIMIENTO DE AJUSTE DE LA ANCHURA DE LA GUÍA DE LA CINTA /
PROCEDURA DI REGOLAZIONE DELLA LARGHEZZA DEL GUIDANASTRO /
帶導向器寬度調整**

テープの巾に合わせて、ねじ ⑦ をゆるめ、テープガイド ⑥ を左右に調整します。

Loosen setscrew ⑦ move tape guide ⑥ to the right and left to adjust the width of the tape.

Die Befestigungsschraube ⑦ lösen, und die Bandführung ⑥ nach rechts und links schieben, um die Bandbreite einzustellen.

Desserrer la vis de fixation ⑦, déplacer le guide-ruban ⑥ vers la droite ou la gauche pour régler la largeur du ruban.

Afloje el tornillo ⑦ y mueva la guía de la cinta ⑥ hacia la derecha y hacia la izquierda para ajustar la anchura de la cinta.

Allentare la vite di fissaggio ⑦, e spostare il guidanastro ⑥ a destra e sinistra per regolare la larghezza del nastro.

調整帶的寬度時，請擰鬆螺絲 ⑦，左右調整帶導向器 ⑥ 進行調整。

11. 布地押え調整方法 / ADJUSTMENT PROCEDURE OF THE FABRIC PRESSER / EINSTELLVERFAHREN DES STOFFDRÜCKERS / PROCEDURE DE REGLAGE DE LA PRESSION DU TISSU / PROCEDIMIENTO DE AJUSTE DEL PRESATELA / PROCEDURA DI REGOLAZIONE DEL PRESSORE DEL TESSUTO / 布壓腳調整

メス切断位置に合わせて、動メス ⑩ がメス案内 ⑨ の間に入るようにねじ ⑧ をゆるめて調整します。

Loosen setscrew ⑧ and adjust the knife cutting position so that moving knife ⑩ enters between knife guide ⑨.

Die Befestigungsschraube ⑧ lösen, und die Messerschnittposition so einstellen, dass das Schwingmesser ⑩ zwischen der Messerführung ⑨ eintritt.

Desserrer la vis de fixation ⑧ et régler la position de coupe du couteau de façon que le couteau mobile ⑩ pénètre entre le guide de couteau ⑨.

Afloje el tornillo ⑧ y ajuste la posición del corte de la cuchilla de modo que la cuchilla móvil ⑩ entre por entre la guía de la cuchilla ⑨.

Allentare la vite di fissaggio ⑧ e regolare la posizione di taglio del coltello in modo che il coltello mobile ⑩ entri tra la guida del coltello ⑨.

調整切刀切斷位置，擰鬆螺絲 ⑧ 讓活動切刀 ⑩ 進入導切刀器 ⑨ 中間。

A large rectangular box with rounded corners, containing a series of horizontal lines for writing. The top half of the box is blank, and the bottom half contains 18 horizontal lines.

JUKI®

JUKI 株式会社

〒182-8655 東京都調布市国領町 8-2-1

TEL. 03-3480-1111 (代表)

営業本部

TEL. 03-3430-4001 (ダイヤルイン)

JUKI CORPORATION

INTERNATIONAL SALES H.Q.

8-2-1, KOKURYO-CHO,

CHOFU-SHI, TOKYO 182-8655, JAPAN

PHONE : (81)3-3430-4001 to 4005

FAX : (81)3-3430-4909 • 4914 • 4984

TELEX : J22967

Copyright © 2004 JUKI CORPORATION

• 本書の内容を無断で転載、複写することを禁止します。

• All rights reserved throughout the world.

• Alle Rechte weltweit vorbehalten.

• Tous droits réservés partout dans le monde.

• Reservados todos derechos en el mundo entero.

• Tutti i diritti sono riservati in tutto il mondo.

• 版權所有，嚴禁擅自轉載、翻印本書的內容。

To order or for further information, please contact :
Um Ihre Bestellung aufzugeben oder weitere Informationen anzufordern, wenden Sie sich bitte an :
Pour commander ou pour plus d'information s'adresser à :
Para hacer pedidos o para ulterior información, sírvase ponerse en contacto con :
Per ordinare o per ulteriore informazione, si prega di mettersi in contatto con :

この製品の使い方について不明な点がありましたらお求めの販売店又は当社営業所にお問い合わせください。

※ この取扱説明書は仕様改良のため予告なく変更する事があります。

Please do not hesitate to contact our distributors or agents in your area for further information when necessary.

* **The description covered in this instruction manual is subject to change for improvement of the commodity without notice.**

Bitte wenden Sie sich an unsere Händler oder Vertreter in Ihrer Nähe, wenn Sie weitere Informationen benötigen.

* **Änderungen der in dieser Betriebsanleitung enthaltenen Beschreibungen, die der Verbesserung des Produktes dienen, bleiben vorbehalten.**

Pour plus d'information, n'hésitez pas à consulter nos distributeurs ou agents dans votre région.

* **Les spécifications données dans le présent Manuel d'utilisation sont sujettes à modification sans préavis.**

Sírvase ponerse en contacto con nuestros distribuidores o agentes en su área siempre que necesite alguna información más detallada.

* **La descripción que se da en este manual de instrucciones está sujeta a cambio sin previo aviso por razones de mejora de la mercancía.**

Per ulteriore informazione, si prega di non esitare a mettersi in contatto con nostri distributori o agenti vostra area quando necessario.

* **Le descrizioni contenute in questo manuale d'istruzioni sono soggette a modifiche senza alcun preavviso.**

對本產品如有不明之處，請向代理店或本公司營業部門詢問。

※ 本使用說明書中的規格因改良而發生變更，請訂貨時確認。